

© Copyright 2011BROTHER INDUSTRIES, LTD.

ESC/P command

Version 1.03

機種名 PT-9800PCN/9700PC

<作成> ブラザー工業株式会社

対応モデル: PT-9800PCN/9700PC

ご注意

本資料は、お客様が直接対応モデルを制御される場合に必要な情報を提供するものです。

お客様が以下の内容にご同意いただいた場合のみ、本資料のご利用が可能です。もしご同意いただけない場合は、お客様は本資料をご利用いただけません。

ご利用条件

お客様は、お客様ご自身が対応モデルをご利用いただくため(以下「本目的」といいます)に必要な範囲においてのみ、本資料を使用し、複製することができるものとします。なお、お客様は次のことを行ってはならないものとします。

- (1) 本目的以外の目的で本資料を複製すること
- (2) 本資料を改変し、翻案・翻訳し、または第三者に再頒布すること
- (3) 本資料を第三者に貸与・提供すること
- (4) 本資料に含まれるブラザーの権利に関する表示を削除・改変すること

無保証

- (a) 対応モデルおよび本資料のバージョンアップや修正等はブラザーが任意で行うものとし、お客様からの本資料の内容に関するお問い合わせまたはご要望に対しては一切応じかねます。
- (b) ブラザーは本資料に関し、明示または黙示であるかを問わず、瑕疵がないこと、特定の目的に適合することを含め、その他いかなる保証も行いません。
- (c) ブラザーは本資料および本資料に基づきお客様が作成したプログラムに起因して発生した直接的または間接的損害について、お客様に対し、いかなる責任も負わないものとします。

以上

【目次】

制御コード一覧.....	6
印字領域.....	9
文字について.....	10
印字位置.....	12
改行量.....	13
文書作成の流れ.....	14
制御コマンド詳細.....	16
文字／スタイル選択コマンド.....	16
ESC R 国際文字セットの設定.....	16
ESC k 書体選択 <海外モデル対応>.....	18
ESC t 文字コード表選択 <海外モデル対応>.....	18
テキスト印字コマンド.....	19
ESC 4 イタリック文字の指定.....	19
ESC 5 イタリック文字の解除.....	19
ESC E 強調指定.....	19
ESC F 強調解除.....	20
ESC G 二重印字指定.....	20
ESC H 二重印字解除.....	20
ESC W 倍幅拡大文字の選択.....	21
SI 縮小の指定.....	21
ESC SI 縮小の指定.....	21
DC2 縮小の解除.....	22
ESC・アンダーライン指定/解除.....	22
ESC! 一括指定.....	23
ESC X 文字サイズ指定.....	24
ESC if フレームの設定/解除 (全体).....	25
CAN テキストクリア.....	25
DEL 1文字削除.....	26
ESC CR 無効.....	26
改行量コマンド.....	27
ESC 0 1 / 8 インチ改行量設定.....	27
ESC 2 1 / 6 インチ改行量設定.....	27
ESC 3 n / 180 インチ改行量設定.....	27
ESC A n / 60 インチ改行量設定.....	28
水平方向移動コマンド.....	29

CR 印字復帰	29
ESC \$ 絶対水平位置指定	29
ESC ¥ 相対水平位置指定	30
ESC a 位置揃えの設定	30
垂直方向移動コマンド	31
LF 改行	31
FF 改ページ	31
ESC J 順方向紙送り実行	31
用紙書式	32
ESC i l テープ長設定	32
ESC i m 余白長設定	32
プリンター制御コマンド	33
ESC @ 初期化	33
グラフィックコマンド	34
ESC * ビットイメージ選択	34
ESC K 8ドット単密度ビットイメージ	39
ESC L 8ドット倍密度ビットイメージ	40
ESC Y 8ドット倍速度倍密度ビットイメージ	41
ESC Z 8ドット4倍密度ビットイメージ	41
漢字コマンド	42
FS & 漢字モード指定 <日本モデル対応><中国モデル対応>	42
FS . 漢字モード解除 <日本モデル対応><中国モデル対応>	42
FS Y サイズ指定	42
FS - アンダーライン指定/解除	43
FS SI 半角文字指定	44
FS DC2 半角文字解除	44
FS k 書体選択 <海外モデル対応>	44
拡張コマンド	45
ESC i B バーコード	45
ESC i Q 二次元バーコード・QRコード制御	49
ESC i P QRコードバージョン設定	52
ESC i V 二次元バーコード・PDF417制御	53
ESC i D 二次元バーコード・DataMatrix制御	56
ESC i M 二次元バーコード・MaxiCode制御	59
ESC i F 転送データプリント	61
ESC i a コマンドモード切替	65
ESC i S プリンタステータス要求	66

ESC i L ローテート印刷の設定／解除.....	69
ESC i C カット設定.....	69
ESC i U B ボーレート設定.....	70
ESC i U b ビット長設定.....	70
ESC i U P パリティ設定.....	71
ESC i U C ビジィ制御設定.....	71
文字コード.....	72
Standard character code table for ESC/P codes.....	74
Eastern European character code table (Windows-1250).....	75
Western European character code table (Windows 1252).....	76
BROTHER PT-9800PCN/9700PC ESC/P 仕様.....	78

制御コード一覧

文字／スタイル選択

ESC R	1 B 5 2	国際文字セットの指定
ESC k	1 B 6 B	英数カナ書体選択
ESC t	1 B 7 4	文字コード表選択

テキスト印字

ESC 4	1 B 3 4	イタリック文字の指定
ESC 5	1 B 3 5	イタリック文字の解除
ESC E	1 B 4 5	強調指定
ESC F	1 B 4 6	強調解除
ESC G	1 B 4 7	二重印字指定
ESC H	1 B 4 8	二重印字解除
ESC W	1 B 5 7	倍幅拡大文字の選択
SI	0 F	縮小の指定
ESC SI	1 B 0 F	縮小の指定
DC 2	1 2	縮小の解除
ESC -	1 B 2 D	アンダーライン指定／解除
ESC !	1 B 2 1	一括指定
ESC X	1 B 5 8	英数カナ文字サイズ指定
ESC i f	1 B 6 9 6 6	フレームの設定/解除 (全体)
CAN	1 8	テキストクリア
DEL	7 F	1文字削除
ESC CR	1 B 0 D	無効

改行

ESC 0	1 B 3 0	1／8インチ改行
ESC 2	1 B 3 2	1／6インチ改行
ESC 3	1 B 3 3	最小単位の改行量設定
ESC A	1 B 4 1	n／60インチ改行量設定

水平方向移動

CR	0 D	印字復帰
ESC \$	1 B 2 4	絶対水平位置指定
ESC ¥	1 B 5 C	相対水平位置指定
ESC a	1 B 6 1	位置揃えの設定

垂直方向移動

LF	0 A	改行
FF	0 C	改ページ
ESC J	1 B 4 A	順方向紙送り実行

用紙書式

ESC i l	1 B 6 9 6 C	テープ長設定
ESC i m	1 B 6 9 6 D	余白長設定

プリンター制御

ESC @	1 B 4 0	初期化
-------	---------	-----

グラフィックコマンド

ESC *	1 B 2 A	ビットイメージ選択
ESC K	1 B 4 B	8 ドット単密度ビットイメージ
ESC L	1 B 4 C	8 ドット倍密度ビットイメージ
ESC Y	1 B 5 9	8 ドット倍速倍密度ビットイメージ
ESC Z	1 B 5 A	8 ドット4倍密度ビットイメージ

漢字コマンド

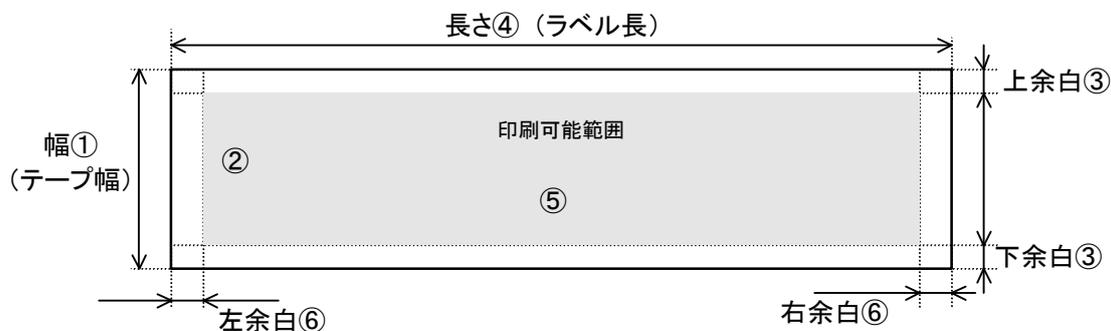
FS &	1 C 2 6	漢字モード指定
FS .	1 C 2 E	漢字モード解除
FS Y	1 C 5 9	サイズ指定
FS -	1 C 2 D	アンダーライン設定
FS S I	1 C 0 F	半角文字指定
FS DC 2	1 C 1 2	半角文字解除
FS k	1 C 6 B	書体選択

拡張コマンド

ESC i B	1 B 6 9 4 2	バーコード
ESC i Q	1 B 6 9 5 1	2次元バーコード QRコード
ESC i P	1 B 6 9 5 0	QRコードバージョン設定
ESC i V	1 B 6 9 5 6	2次元バーコード PDF 4 1 7
ESC i D	1 B 6 9 4 4	2次元バーコード データマトリックス
ESC i M	1 B 6 9 4 D	2次元バーコード M a x i C o d e
ESC i F	1 B 6 9 4 6	転送データプリント
ESC i a	1 B 6 9 6 1	コマンドモード切替
ESC i S	1 B 6 9 5 3	プリンタステータス要求
ESC i L	1 B 6 9 4 C	ローテート印刷の設定/解除
ESC i C	1 B 6 9 4 3	カット設定
ESC i U B	1 B 6 9 5 5 4 2	ボーレート設定
ESC i U b	1 B 6 9 5 5 6 2	ビット長設定
ESC i U P	1 B 6 9 5 5 5 0	パリティ設定
ESC i U C	1 B 6 9 5 5 4 3	ビジー制御設定

印字領域

各テープ幅における印刷可能範囲は下記のようなになる。



種類	幅	印刷可能 範囲(縦) mm/ドット	上下 余白 mm	長さ mm	印刷可能 範囲(横) mm/ドット	左右 余白 mm	ドット位置 ※1	印刷可能 最大行数
	mm							
36	36	27.1/384	4.45	/	/	/	1~384	16
24	24	22.6/320	0.71	/	/	/	33~352	13
18	18	16.5/234	0.75	/	/	/	76~309	9
12	12	10.6/150	0.71	/	/	/	118~267	6
9	9	7.5/106	0.76	/	/	/	140~245	4
6	6	4.5/64	0.74	/	/	/	161~224	2
3.5	6	4.5/64	0.74	/	/	/	161~224	2

※1 ドット位置は一番下のドットを1としたもの(1~384)

・長さ④は最大1m、左右余白⑥は最低1mm

文字について

<海外>

1 b y t eの文字コードを使用し、ビットマップフォント2書体（レターゴシック、ヘルシンキ）を持つ。

6サイズ（21ドット、28ドット、44ドット、56ドット、88ドット、120ドット）のフォントを持つ。

<日本>

使用する文字コードの違いによりANKモードと漢字モードがある。

ANKモードでは1 b y t eの文字コードを使用し、1書体、2サイズ（24ドット系、48ドット系）のビットマップフォントを持つ。

漢字モードでは2 b y t eの文字コードを使用し、縦横24ドット×24ドット、48ドット×48ドットの2種類のビットマップフォントを持つ。

なお、漢字モードという名前であるが、漢字だけでなくANK（アルファベット・数字・カナ）もANKモードとは違うコードで含んでいる。

漢字モードでの文字コードは、第2水準までのJ I SとシフトJ I Sコードが使用可能である。

<中国>

1 b y t eの文字コードは、1書体（ヘルシンキ）、4サイズ（24ドット、32ドット、48ドット、64ドット）のビットマップフォントを持つ。2 b y t eの文字コードは、GB2312が使用可能で、1書体（黒体）、4サイズ（縦横24ドット×24ドット、32×32ドット、48ドット×48ドット、64ドット×64ドット）のビットマップフォントを持つ。

文字のサイズ

各フォントに対し、全角、縮小（半角として解釈）、横倍がある。

全

半

倍角

<海外>

罫線文字（┌ ┐ など）と網掛け文字は、書体設定の如何に関わらずレターゴシック書体の幅となる。

印字位置

印字位置とは、文字やビットマップ、バーコードを印字する基準位置である。

印字位置には水平方向印字位置があり、水平位置移動の基点にもなる。

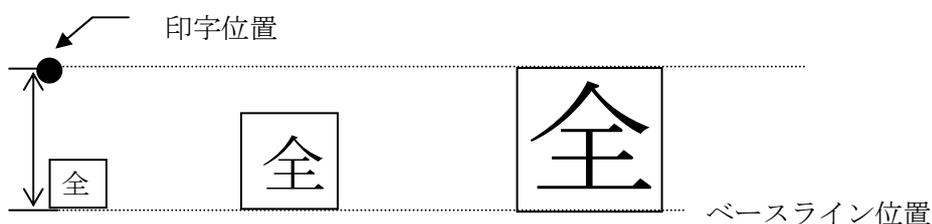
文字の上端を印字位置と一致させるように配置する。

個々の文字のベースラインは、サイズ・書体等に関わらず文字の下端にある。



同一行に印字する全ての文字は、個々の文字のベースライン位置を一致させた位置に印字される。

高さの異なる文字が混在している場合は、同一行にある文字の内、最大文字高さの文字のベースラインに合わせる。



なお、アンダーラインは、ベースライン位置より下に4ドット離れたところへ連続して引かれる。

ビットマップ、バーコード、転送イメージ

これらのイメージデータは、文字と同等に見なしてイメージ下端がベースラインに一致するように印字される。

同一行

- ・文字あるいはイメージ同士の間での水平移動では右側に移動するものについては同一行として扱うが、左側に移動して折り返すような時には別の行として扱う。

改行量

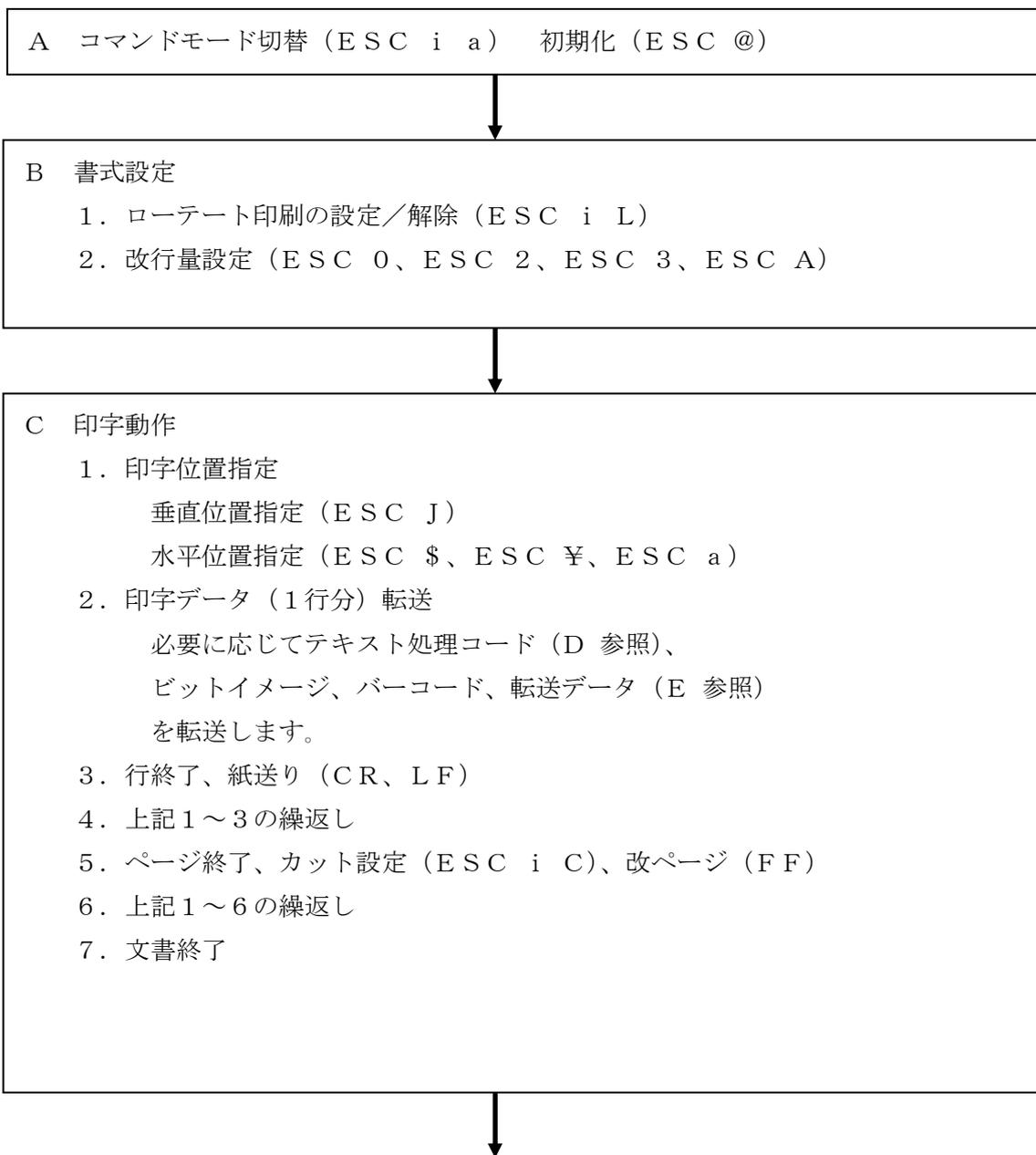
改行量は印字位置から次の行の印字位置までの垂直方向の移動量を表す。

HHHHHHHHHHHHHHHHHH  改行量
HHHHHHHHHHHHHHHHHH
HHHHHHHHHHHHHHHHHH

改行量は、ESC 0、ESC 2、ESC A、ESC 3により設定する。

文書作成の流れ

以下は、文書作成の流れの説明である。



D テキスト処理

1. 文字セットの指定

書体選択 (ESC k) <海外>

文字コード選択 (ESC t) <海外>

国際文字選択 (ESC R)

文字サイズ指定 (ESC X)

2. 文字装飾 (ESC 4、ESC 5、ESC E、ESC F、ESC G、

ESC H、ESC W、SI、ESC SI、

DC2、ESC -、ESC !)

3. 文字コード

以下、<日本モデル対応>、<中国モデル対応>

4. ANKモード/漢字モードの選択 (FS &、FS .)

5. 漢字用 文字セットの指定

文字サイズ指定 (FS Y)

6. 漢字用 文字装飾 (FS -、FS !、FS SI、FS DC2)

7. 漢字コード

※上記1～7は、必要に応じて前後させて繰り返し送る。



E ビットイメージ (ESC *、ESC K、ESC L、ESC Y、ESC Z)

バーコード (ESC i B)

2次元コード (ESC i Q、ESC i V、ESC i D)

転送データ (ESC i F)

転送データでは、予め本体にイメージデータを転送し

保存することが必要である。

制御コマンド詳細

文字／スタイル選択コマンド

ESC R 国際文字セットの設定

【ASCII】 ESC R n

【10進】 27 82 n

【16進】 1B 52 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 13, 64$

【解説】

- 各国別の文字セットを選択し、nの値によりコード表の一部文字コードが切替わる。

n = 0 : USA

n = 1 : フランス

n = 2 : ドイツ

n = 3 : イギリス

n = 4 : デンマーク

n = 5 : スウェーデン

n = 6 : イタリア

n = 7 : スペイン

n = 8 : 日本

n = 9 : ノルウェー

n = 10 : デンマークII

n = 11 : スペインII

n = 12 : ラテンアメリカ

n = 13 : 韓国

n = 64 : リーガル

- 切替わるコードは、以下の12コード。

23h、24h、40h、5Bh、5Ch、5Dh、

5Eh、60h、7Bh、7Ch、7Dh、7Eh

- 初期設定は、＜海外＞n = 0 (USA)、＜日本＞n = 8 (日本)、＜中国＞n = 0 (USA)。
- 通常文字コードテーブル使用時には、国際文字セット設定に従って印刷する。

【例】

コード

5Ch ESC R 08h 5Ch FF

印字結果

＼＼

ESC k 書体選択 <海外モデル対応>

【ASCII】 ESC k n

【10進】 27 107 n

【16進】 1B 6B n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 1$

【解説】

- ・書体を選択する。

ビットマップフォント

n = 0 ヘルシンキ

n = 1 レターゴシック

- ・初期値は、n = 0 ヘルシンキ

ESC t 文字コード表選択 <海外モデル対応>

【ASCII】 ESC t n

【10進】 27 116 n

【16進】 1B 74 n

【パラメータ】 n = 0, 1, 2

【解説】

- ・3つの内蔵する文字コード表の中から使用文字コード表を選択する。
- ・n = 0 : 通常の文字のコード表
- ・n = 1 : 東欧文字のコード表
- ・n = 2 : 西欧文字のコード表
- ・n = 3 : (予約)
- ・初期設定は、n = 0

テキスト印字コマンド

ESC 4 イタリック文字の指定

【ASCII】 ESC 4
【10進】 27 52
【16進】 1B 34
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・以降の文字をイタリック装飾する。

ESC 5 イタリック文字の解除

【ASCII】 ESC 5
【10進】 27 53
【16進】 1B 35
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・イタリックを解除する。

【例】

コード

ABC ESC 4 DEF ESC 5 GHI FF

印字結果

ABCDEF*GH*I

ESC E 強調指定

【ASCII】 ESC E
【10進】 27 69
【16進】 1B 45
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・以降の文字を強調で印字する。

ESC F 強調解除

【ASCII】 ESC F
【10進】 27 70
【16進】 1B 46
【パラメータ】 なし

【解説】

・強調を解除する。

【例】

コード

ABC ESC E DEF ESC F GHI FF

印字結果

ABCDEF GHI

ESC G 二重印字指定

【ASCII】 ESC G
【10進】 27 71
【16進】 1B 47
【パラメータ】 なし

【解説】

・以降の文字を強調で印字する。

ESC H 二重印字解除

【ASCII】 ESC H
【10進】 27 72
【16進】 1B 48
【パラメータ】 なし

【解説】

・強調を解除する。

【例】

コード

ABC ESC E DEF ESC F GHI FF

印字結果

ABCDEF GHI

ESC W 倍幅拡大文字の選択

【ASCII】 ESC W n
【10進】 27 87 n
【16進】 1B 57 n
【パラメータ】 n = 0、1 または 48、49

【解説】

- ・倍幅拡大を指定する。
- ・n = 1 または 49 ("1") のとき倍幅拡大を指定する。
- ・n = 0 または 48 ("0") のとき倍幅拡大を解除する。

【例】

コード

ABC ESC W 1 ABC ESC W 0 ABC FF

印字結果

ABC **A B C** ABC

SI 縮小の指定

【ASCII】 SI
【10進】 15
【16進】 0F
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・以後のデータを半角で印字する。

ESC SI 縮小の指定

【ASCII】 ESC SI
【10進】 27 15
【16進】 1B 0F
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・SI に同じ。

DC2 縮小の解除

【ASCII】 DC2
【10進】 18
【16進】 12
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・ S I で指定された縮小を解除する。

ESC - アンダーライン指定/解除

【ASCII】 ESC - n
【10進】 27 45 n
【16進】 1B 2D n
【パラメータ】 n = 0, 1 または 48, 49

【解説】

アンダーライン(下線)の指定と解除を行う。

- ・ n = 1 のとき、アンダーラインを指定する。
- ・ n = 0 のとき、アンダーラインを解除する。
- ・ このコードによるアンダーラインは連続した線になる。
- ・ 文字間やスペースの部分にも引かれる。
- ・ FS - と同じ。

【例】

コード

ABC ESC - 1 ABC ESC - 0 ABC FF

印字結果

ABC ABC ABC

ESC! 一括指定

【ASCII】 ESC ! n

【10進】 27 33 n

【16進】 1B 21 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 255$

【解説】

- ・各種の印字モードを組み合わせで指定する。
- ・nの値の各ビットによって指定を行う。
- ・複数の印字モードの組み合わせが一度で指定できる。

ビット	7	6	5	4	3	2	1	0
1のとき	アンダーライン	イタリック	未使用	強調	強調	未使用	未使用	未使用
0のとき	解除	解除	未使用	解除	解除	未使用	未使用	未使用

【例】アンダーラインとイタリックを一度に設定する。

コード

```
ABC ESC ! C0h ABC ESC ! 00h ABC FF
```

印字結果

```
ABC ABCABC
```

ESC X 文字サイズ指定

【ASCII】 ESC X n

【10進】 27 88 n

【16進】 1B 58 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 6$ または $30h \leq n \leq 36h$

【解説】

- ・文字のサイズを指定する。

<海外モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ（6種類）。

n = 0 (or 30h) の時、AUTO サイズ設定となる。

n = 1 (or 31h) の時、4ポイント設定となる。(21dot)

n = 2 (or 32h) の時、6ポイント設定となる。(28dot)

n = 3 (or 33h) の時、9ポイント設定となる。(44dot)

n = 4 (or 34h) の時、12ポイント設定となる。(56dot)

n = 5 (or 35h) の時、18ポイント設定となる。(88dot)

n = 6 (or 36h) の時、24ポイント設定となる。(120dot)

- ・FS Yと同じ。

<日本モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ（3種類）。

n = 0 (or 30h) の時、AUTO サイズ設定となる。

n = 1 (or 31h) の時、4ポイント設定となる。(24dot)

n = 2 (or 32h) の時、4ポイント設定となる。(24dot)

n = 3 (or 33h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)

n = 4 (or 34h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)

n = 5 (or 35h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)

n = 6 (or 36h) の時、18ポイント設定となる。(48dot × 2)

- ・FS Yと同じ。

<中国モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ（6種類）。

n = 0 (or 30h) の時、AUTO サイズ設定となる。

n = 1 (or 31h) の時、5ポイント設定となる。(24dot)

n = 2 (or 32h) の時、6ポイント設定となる。(32dot)

n = 3 (or 33h) の時、10ポイント設定となる。(48dot)

n = 4 (or 34h) の時、13ポイント設定となる。(64dot)

n = 5 (or 35h) の時、19ポイント設定となる。(48dot × 2)

n = 6 (or 36h) の時、26ポイント設定となる。(64dot × 2)

- ・FS Yと同じ。

ESCif フレームの設定/解除 (全体)

【ASCII】 ESC i f

【10進】 27 105 102

【16進】 1B 69 66

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 1$ または $30h \leq n \leq 31h$

【解説】

- ・全体枠の設定をする。

n = 0 (or 30h) の時、枠を解除する。

n = 1 (or 31h) の時、枠を設定する。

CAN テキストクリア

【ASCII】 CAN

【10進】 24

【16進】 18

【パラメータ】 なし

【解説】

- ・受信したキャラクタ・イメージデータ・バーコードを全て削除する。

DEL 1文字削除

【ASCII】	DEL
【10進】	127
【16進】	7F
【パラメータ】	なし

【解説】

- ・同一行内で直前に入力されたキャラクタデータを1文字削除する。
- ・直前に入力されたデータがバーコードの場合はバーコードを削除する。
- ・イメージデータは削除しない。

ESC CR 無効

【ASCII】	ESC CR n
【10進】	27 13 n
【16進】	1B 0D n
【パラメータ】	$0 \leq n \leq 255$

【解説】

- ・何もしない。

改行量コマンド

ESC 0 1/8インチ改行量設定

【ASCII】 ESC 0
【10進】 27 48
【16進】 1B 30
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・改行量を1/8インチ(約0.32cm)に設定する。

ESC 2 1/6インチ改行量設定

【ASCII】 ESC 2
【10進】 27 50
【16進】 1B 32
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・改行量を1/6インチ(約0.42cm)に設定する。

ESC 3 n/180インチ改行量設定

【ASCII】 ESC 3 n
【10進】 27 51 n
【16進】 1B 33 n
【パラメータ】 $0 \leq n \leq 255$

【解説】

- ・改行量を1行あたりn/180インチに設定する。
- ・nが24より小さい場合は、24/180インチ(約0.34cm)に設定する。

ESCA n / 60インチ改行量設定

【ASCII】 ESC A n

【10進】 27 65 n

【16進】 1B 41 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 255$

【解説】

- ・改行量を $n / 60$ インチに設定する。
- ・ n が 8 より小さい場合は、 $8 / 60$ インチ(約 0.34cm)に設定する。

水平方向移動コマンド

CR 印字復帰

【ASCII】 CR
【10進】 13
【16進】 0D
【パラメータ】 なし

【解説】

- ・改行量設定コマンド (ESC 0, ESC 2, ESC 3, ESC A) で指定された量の改行を行う。
- ・改行量指定されていない場合はテープ幅に応じて自動割付する。
- ・次の印字位置は、次の行の先頭となる。
- ・CR直後にLFがきた場合は、LFは無効となる。

ESC \$ 絶対水平位置指定

【ASCII】 ESC \$ n1 n2
【10進】 27 36 n1 n2
【16進】 1B 24 n1 n2
【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$, $0 \leq n2 \leq 255$

【解説】

- ・次のデータの印字位置を1/60インチ単位で絶対位置指定する。
- ・絶対位置指定とは、左マージン位置からの水平方向印字位置を指定するものである。
- ・次の文字を左マージンから $(n1 + 256 * n2) / 60$ インチの位置に印字する。
- ・n1、n2によって指定できるドット数の最大値は1023/60インチです。

ESC ¥ 相対水平位置指定

【ASCII】 ESC ¥ n1 n2

【10進】 27 92 n1 n2

【16進】 1B 5C n1 n2

【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$, $0 \leq n2 \leq 255$

【解説】

- ・ 次のデータの印字位置を $1/180$ インチ単位で相対位置指定する。
- ・ 相対位置指定とは、現在位置を基準とした水平方向印字位置を指定するものである。
- ・ 次の文字を現在位置から $(n1 + 256 * n2) / 180$ インチの位置に印字する。
- ・ 左方向（マイナス方向）への相対位置指定はできない。
- ・ $n1$ 、 $n2$ によって指定できるドット数の最大値は $16383/180$ インチです。
- ・ 左寄せの時にのみ有効。

ESC a 位置揃えの設定

【ASCII】 ESC a n

【10進】 27 97 n

【16進】 1B 61 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 3$ または “0” $\leq n \leq$ “3”

【解説】

- ・ 以後のデータを n の値により以下の位置揃えを行い印字する。
 - $n = 0$ の時、左寄せの指定
 - $n = 1$ の時、中央寄せの指定
 - $n = 2$ の時、右寄せの指定
 - $n = 3$ の時、均等割付の指定
- ・ 初期設定は $n = 0$ 。
- ・ 最後に受信した位置揃えの設定が印刷データ全体に影響する。
- ・ 絶対水平位置指定・相対水平位置指定が設定されている場合は、強制的に左寄せで印刷する。

垂直方向移動コマンド

LF 改行

【ASCII】	LF
【10進】	10
【16進】	0A
【パラメータ】	なし

【解説】

- ・CRによる改行と同等の処理をする。
- ・LF直後にCRがきた場合は、CRは無効となる。

FF 改ページ

【ASCII】	FF
【10進】	12
【16進】	0C
【パラメータ】	なし

【解説】

- ・印刷を開始する。
- ・印刷後は、テキスト、イメージデータ、バーコードデータをクリアする。
- ・テープの印字可能高さに収まらない場合は複数ページに分割して印刷する。
- ・印刷長が1mを超える場合はエラーとなりLEDが点滅する。

ESC J 順方向紙送り実行

【ASCII】	ESC	J	n
【10進】	27	74	n
【16進】	1B	4A	n
【パラメータ】	$0 \leq n \leq 255$		

【解説】

- ・現在の行の入力を終了し、垂直方向の印字位置を $n/180$ インチ改行する。
- ・nが24より小さい場合は、 $24/180$ インチ(約0.34cm)改行する。

用紙書式

ESC i l テープ長設定

【ASCII】	ESC	i	l	n1	n2
【10進】	27	105	108	n1	n2
【16進】	1B	69	6C	n1	n2
【パラメータ】	$len = n1 + n2 \times 256$ ($len = 0$ または $36 \leq len \leq 7200$)				

【解説】

- ・テープ長 len を $1/180$ インチ単位で設定する。
- ・テープ長設定する場合の有効範囲は 0.2 インチ \sim 40 インチ。
- ・ $len = 0$ を指定した場合は AUTO 設定となる。

ESC i m 余白長設定

【ASCII】	ESC	i	m	n1	n2
【10進】	27	105	109	n1	n2
【16進】	1B	69	6D	n1	n2
【パラメータ】	$mg n = n1 + n2 \times 256$ ($7 \leq mg n \leq 720$)				

【解説】

- ・余白長 $mg n$ を $1/180$ インチ単位で設定する。
- ・余白長設定する場合の有効範囲は 0.04 インチ \sim 4 インチ。

プリンター制御コマンド

ESC @ 初期化

【ASCII】 ESC @
 【10進】 27 64
 【16進】 1B 40
 【パラメータ】 なし

【解説】

- ・各種設定を初期値に戻す（下記参照）。

項目	初期化後の状態
コマンドモード (ESC/P、ラスターまたはP-touchTemplate)	変化無し
通信設定 (ボーレート・パリティ・ビット長・ ビジー制御)	変化無し
受信済みテキスト・バーコード	クリア
受信済みイメージデータ	クリア
改行量	AUTO
相対位置指定	クリア
絶対位置指定	クリア
書体<海外モデル対応>	ヘルシンキ
文字サイズ	AUTO
イタリック	OFF
強調・二重印字	OFF
下線	OFF
文字幅	全角（半角・倍角は解除）
文字コードテーブル<海外モデル対応>	通常文字コード
国際文字選択	<海外>USA <日本>日本 <中国>USA
漢字モード	<日本>解除 <中国>指定
枠	無し
ローテート	OFF
位置揃え	左寄せ
余白	2mm
テープ長設定	AUTO
バーコード規格	CODE 39
バーコード幅	小
バーコード比率	3 : 1
バーコードチェックデジット	OFF
バーコード下部文字	ON
フルカット	ON
ハーフカット	ON
チェインプリント	OFF

グラフィックコマンド

ESC * ビットイメージ選択

【ASCII】 ESC * m n1 n2 data

【10進】 27 42 m n1 n2 data

【16進】 1B 2A m n1 n2 data

【パラメータ】 m=0, 1, 2, 3, 4, 6, 32, 33, 38, 39, 40
71, 72, 73

$0 \leq n1 \leq 255, \quad 0 \leq n2 \leq 255$

dataには、

m=0, 1, 2, 3, 4, 6の時、 $n1 + n2 * 256$ byte

m=32, 33, 38, 39, 40の時、 $(n1 + n2 * 256) * 3$ byte

m=71, 72, 73の時、 $(n1 + n2 * 256) * 6$ byte

のイメージデータが来る。

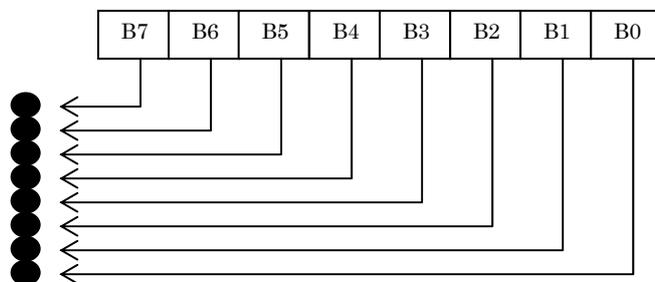
【解説】

- ビットイメージをmの値によって選択し、出力する。
- n1, n2はドットポジション数を表す。
 - n1: ドットポジション数を256で割った余り。
 - n2: ドットポジション数を256で割った商。

m	横のドット密度	縦のドット密度	横ドットの解像度	縦ドットの解像度
0	60DPI	60DPI	6/360インチ	6/360インチ
1	120DPI	60DPI	3/360インチ	6/360インチ
2	120DPI	60DPI	3/360インチ	6/360インチ
3	240DPI	60DPI	2/360インチ	6/360インチ
4	80DPI	60DPI	4/360インチ	6/360インチ
6	90DPI	60DPI	4/360インチ	6/360インチ
32	60DPI	180DPI	6/360インチ	2/360インチ
33	120DPI	180DPI	3/360インチ	2/360インチ
38	90DPI	180DPI	4/360インチ	2/360インチ
39	180DPI	180DPI	2/360インチ	2/360インチ
40	360DPI	180DPI	1/360インチ	2/360インチ
71	180DPI	360DPI	2/360インチ	1/360インチ
72	360DPI	360DPI	1/360インチ	1/360インチ
73	360DPI	360DPI	1/360インチ	1/360インチ

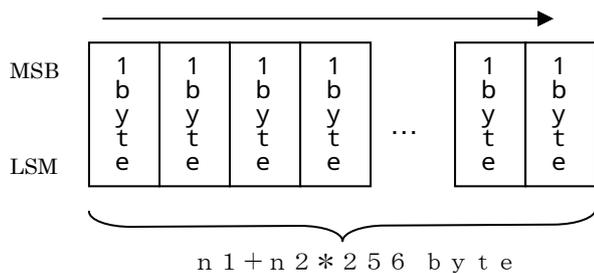
m = 0, 1, 2, 3, 4, 6 の場合

- n 1、n 2 はドットポジション数を表す。
n 1: ドットポジション数を 2 5 6 で割った余り
n 2: ドットポジション数を 2 5 6 で割った商

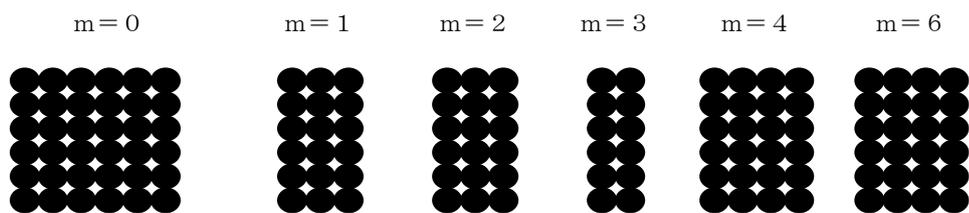


イメージデータとドットの関係

- d a t a は先ずは以下のように一列に並べる。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大される。

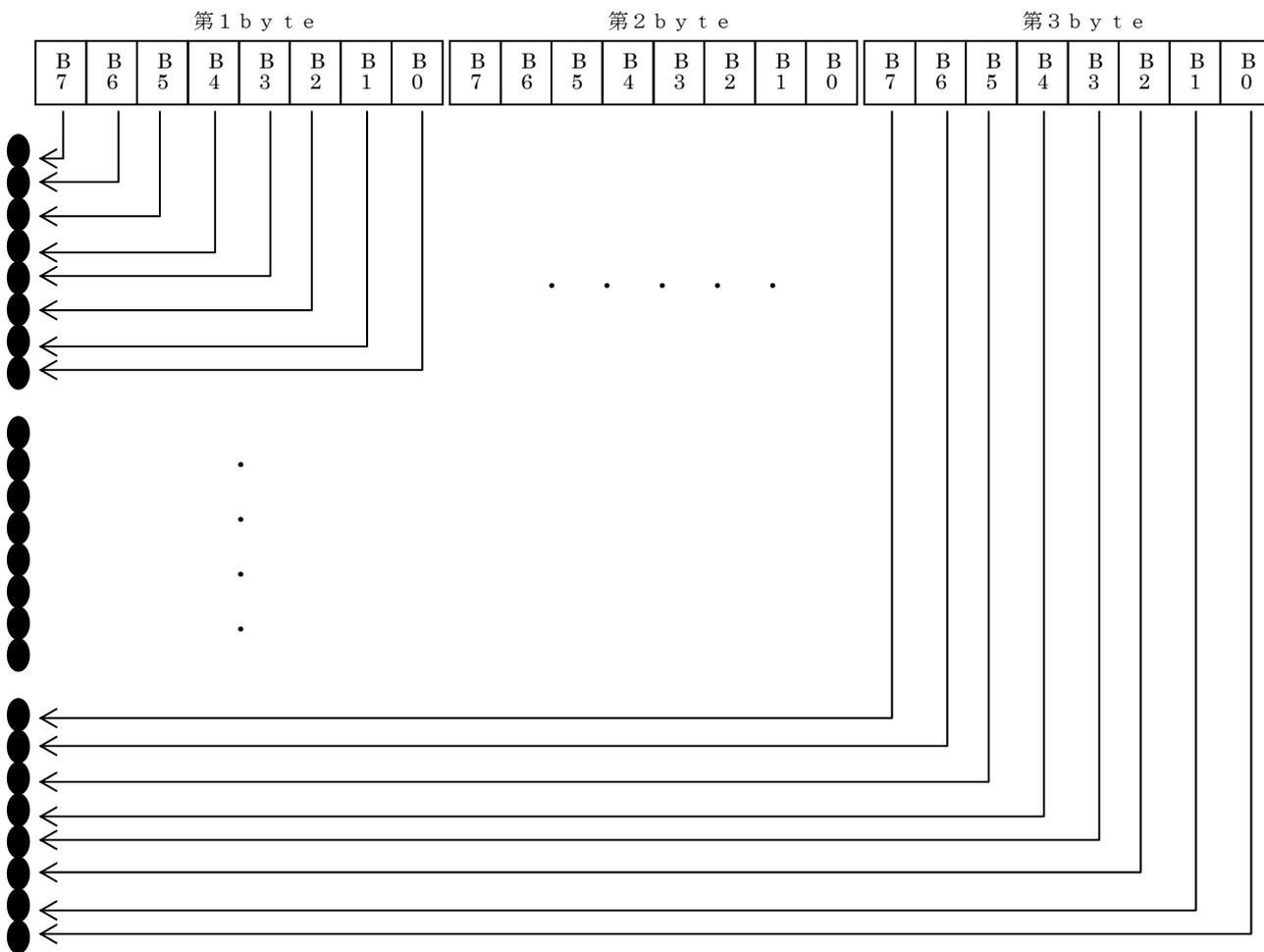


- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなる。

- m = 0 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 6 ドット
- m = 1 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 3 ドット
- m = 2 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 3 ドット
- m = 3 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 2 ドット
- m = 4 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 4 ドット
- m = 6 縦 4 8 ドット × 横 (n 1 + n 2 * 2 5 6) * 4 ドット

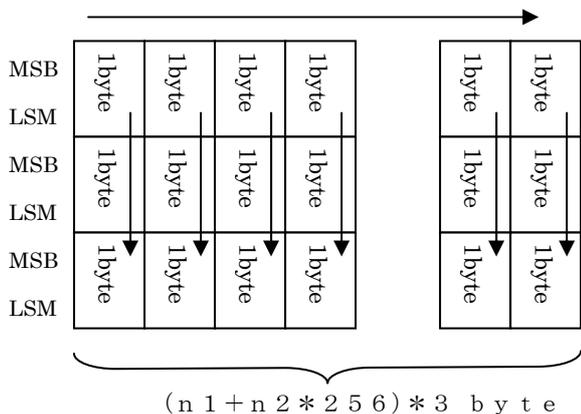
m = 32, 33, 38, 39, 40 の場合

- ・ n 1、n 2 はドットポジション数を表す。
n 1: ドットポジション数を 256 で割った余り
n 2: ドットポジション数を 256 で割った商

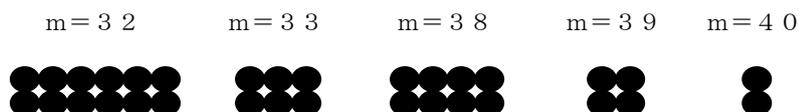


イメージデータとドットの関係

- ・ data は先ずは以下のように三列に並べる。



・イメージデータ1ドットは、mの値により下記のように拡大される。



・その結果、イメージは、mの値により下記のサイズとなる。

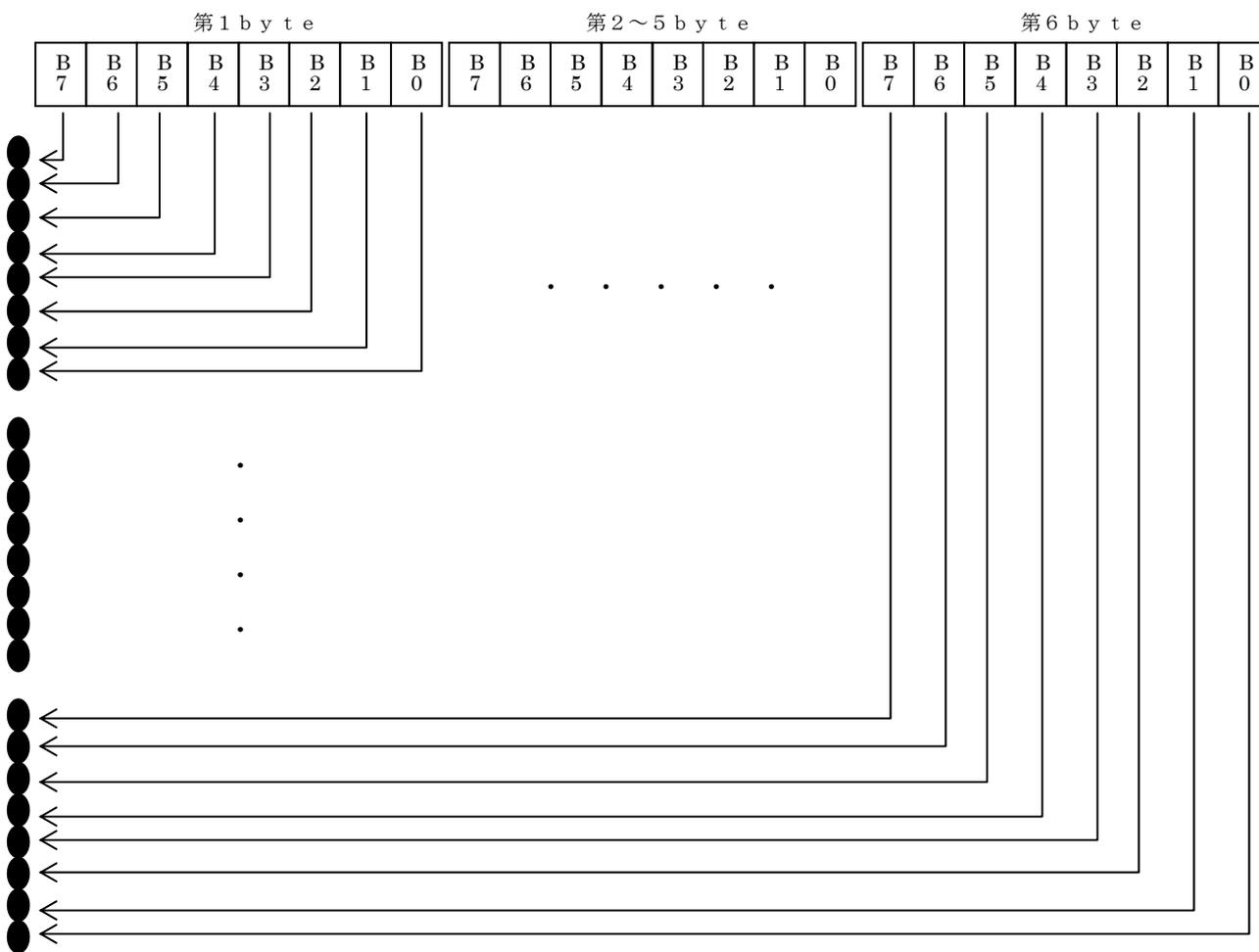
- m=32 縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 6$ ドット
- m=33 縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 3$ ドット
- m=38 縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 4$ ドット
- m=39 縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 2$ ドット
- m=40 縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 1$ ドット

m=71, 72, 73 の場合

・n1、n2はドットポジション数を表します。次のように数値を設定してください。

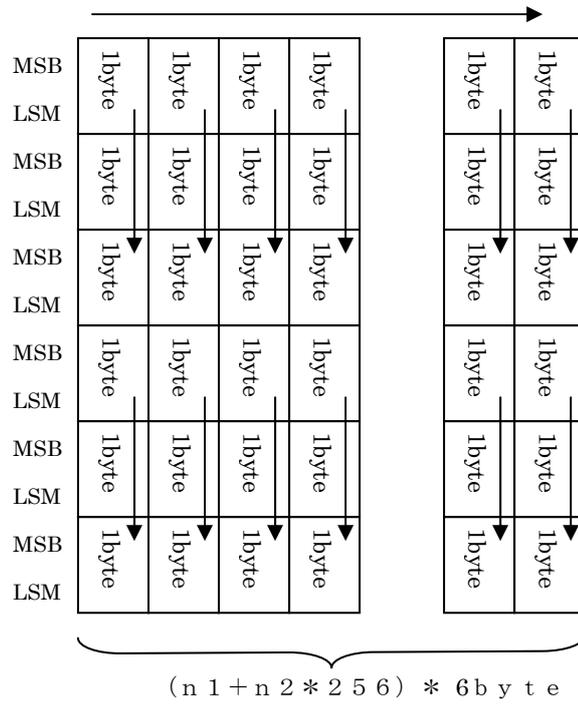
n1: ドットポジション数を256で割った余り

n2: ドットポジション数を256で割った商

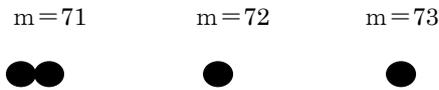


イメージデータとドットの関係

- dataは先ずは以下のように6列に並べます。



- イメージデータ1ドットは、mの値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、mの値により下記のサイズとなります。

m=71	縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 2$ ドット
m=72	縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 1$ ドット
m=73	縦48ドット×横 $(n_1 + n_2 * 256) * 1$ ドット

ESC K 8 ドット単密度ビットイメージ

【ASCII】 ESC K n1 n2 data

【10進】 27 75 n1 n2 data

【16進】 1B 4B n1 n2 data

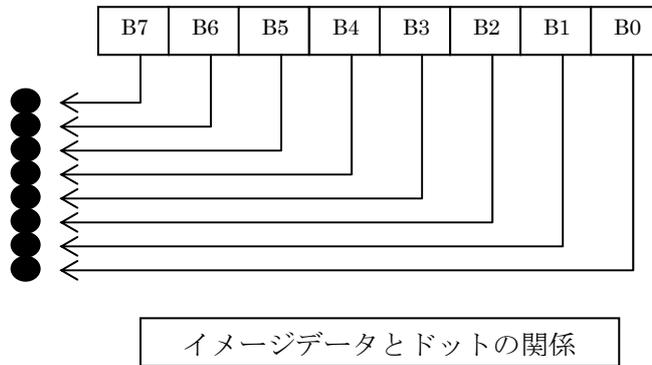
【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$ 、 $0 \leq n2 \leq 255$

dataには、 $n1 + n2 * 256$ byteのイメージデータが来ます。

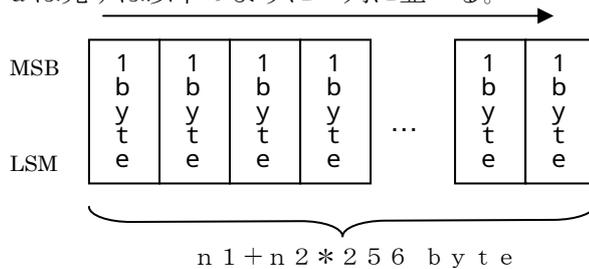
【解説】

$n1 \cdot n2$ によって定められたドットポジション数の8ドット単密度ビットイメージ印字を指定する。

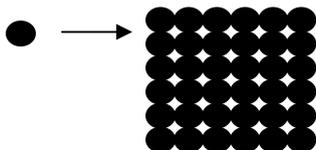
- $n1$ 、 $n2$ はドットポジション数を表す。
 $n1$: ドットポジション数を256で割った余り
 $n2$: ドットポジション数を256で割った商



- dataは先ずは以下のように一列に並べる。



- イメージデータ1ドットは縦6ドット×横6ドットに拡大される。



- その結果、縦48ドット×横 $(n1 + n2 * 256) * 6$ ドットのイメージとなる。

ESC L 8ドット倍密度ビットイメージ

【ASCII】 ESC L n1 n2 data

【10進】 27 76 n1 n2 data

【16進】 1B 4C n1 n2 data

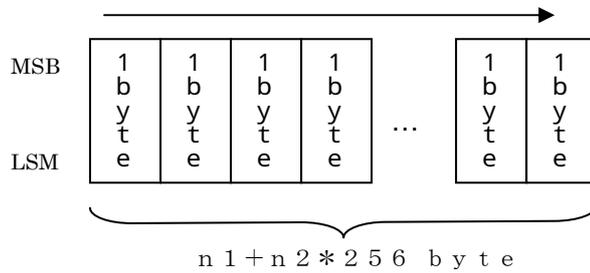
【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$ 、 $0 \leq n2 \leq 255$

dataには、 $n1 + n2 * 256$ byteのイメージデータが来る。

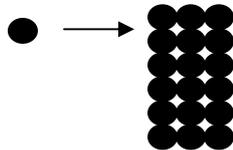
【解説】

$n1 \cdot n2$ によって定められたドットポジション数の8ドット倍密度ビットイメージ印字を指定する。

- $n1$ 、 $n2$ の指定はESC Kと同様。
- dataは先ずは以下のように一列に並べる。



- イメージデータ1ドットは縦6ドット×横3ドットに拡大される。



- その結果、縦48ドット×横 $(n1 + n2 * 256) * 3$ ドットのイメージとなる。

ESC Y 8 ドット倍速度倍密度ビットイメージ

【ASCII】 ESC Y n1 n2 data

【10進】 27 89 n1 n2 data

【16進】 1B 59 n1 n2 data

【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$ 、 $0 \leq n2 \leq 255$

data には、 $n1 + n2 * 256$ byte のイメージデータが来る。

【解説】

- ・ $n1 \cdot n2$ によって定められたドットポジション数の8ドット倍速度倍密度ビットイメージ印字を指定する。
- ・ $n1$ 、 $n2$ の指定はESC Kと同様。

ESC Z 8 ドット4倍密度ビットイメージ

【ASCII】 ESC Z n1 n2 data

【10進】 27 90 n1 n2 data

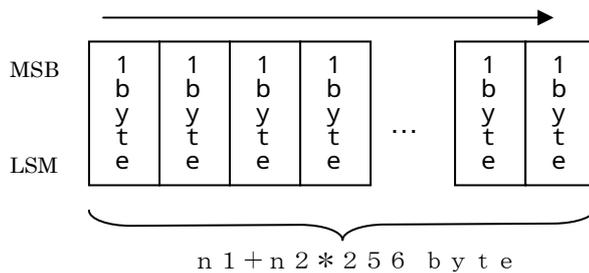
【16進】 1B 5A n1 n2 data

【パラメータ】 $0 \leq n1 \leq 255$ 、 $0 \leq n2 \leq 255$

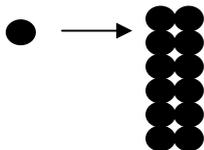
data には、 $n1 + n2 * 256$ byte のイメージデータが来る。

【解説】

- $n1 \cdot n2$ によって定められたドットポジション数の8ドット倍密度ビットイメージ印字を指定する。
- ・ $n1$ 、 $n2$ の指定はESC Kと同様。
 - ・ data は先ずは以下のように一列に並べる。



- ・ イメージデータ1ドットは縦6ドット×横2ドットに拡大される。



- ・ その結果、縦48ドット×横 $(n1 + n2 * 256) * 2$ ドットのイメージとなる。

漢字コマンド

FS & 漢字モード指定 <日本モデル対応><中国モデル対応>

【ASCII】 FS &

【10進】 28 38

【16進】 1C 26

【パラメータ】 なし

【解説】

- ・漢字モードを指定する。
- ・漢字は `byte` のコードで表され、第1バイト、第2バイトの順に入力する。

<日本モデル対応>

- ・漢字コードは JIS X0208-1983 (JIS-6226-1983) に準拠する。

<中国モデル対応>

- ・漢字コードは GB2312 に準拠する。

FS. 漢字モード解除 <日本モデル対応><中国モデル対応>

【ASCII】 FS .

【10進】 28 46

【16進】 1C 2E

【パラメータ】 なし

【解説】

- ・漢字モードを解除する。

FSY サイズ指定

【ASCII】 FS Y n

【10進】 28 89 n

【16進】 1C 59 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 6$ または $30h \leq n \leq 36h$

【解説】

- ・文字のサイズを指定する。

<海外モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ (6種類)。

n = 0 (or 30h) の時、AUTO サイズ設定となる。

n = 1 (or 31h) の時、4ポイント設定となる。(21dot)

n = 2 (or 32h) の時、6ポイント設定となる。(28dot)

- n = 3 (o r 3 3 h) の時、9ポイント設定となる。(44dot)
- n = 4 (o r 3 4 h) の時、12ポイント設定となる。(56dot)
- n = 5 (o r 3 5 h) の時、18ポイント設定となる。(88dot)
- n = 6 (o r 3 6 h) の時、24ポイント設定となる。(120dot)

<日本モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ (3種類)。

- n = 0 (o r 3 0 h) の時、AUTOサイズ設定となる。
- n = 1 (o r 3 1 h) の時、4ポイント設定となる。(24dot)
- n = 2 (o r 3 2 h) の時、4ポイント設定となる。(24dot)
- n = 3 (o r 3 3 h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)
- n = 4 (o r 3 4 h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)
- n = 5 (o r 3 5 h) の時、9ポイント設定となる。(48dot)
- n = 6 (o r 3 6 h) の時、18ポイント設定となる。(48dot × 2)

<中国モデル対応>

- ・指定できる文字サイズは、AUTO サイズと、固定サイズ (6種類)。

- n = 0 (o r 3 0 h) の時、AUTOサイズ設定となる。
- n = 1 (o r 3 1 h) の時、5ポイント設定となる。(24dot)
- n = 2 (o r 3 2 h) の時、6ポイント設定となる。(32dot)
- n = 3 (o r 3 3 h) の時、10ポイント設定となる。(48dot)
- n = 4 (o r 3 4 h) の時、13ポイント設定となる。(64dot)
- n = 5 (o r 3 5 h) の時、19ポイント設定となる。(48dot × 2)
- n = 6 (o r 3 6 h) の時、26ポイント設定となる。(64dot × 2)

FS - アンダーライン指定/解除

【ASCII】 FS - n

【10進】 28 45 n

【16進】 1C 2D n

【パラメータ】 n = 0, 1 または 48, 49

【解説】

- ・アンダーライン(下線)の指定と解除を行う。
- ・n = 1 のとき、アンダーラインを指定する。
- ・n = 0 のとき、アンダーラインを解除する。
- ・このコードによるアンダーラインは連続した線になる。
- ・文字間やスペースの部分にも引かれる。

FS SI 半角文字指定

【ASCII】 FS SI

【10進】 28 15

【16進】 1C 0F

【パラメータ】 なし

【解説】

・SIと同じ。

FS DC2 半角文字解除

【ASCII】 FS DC2

【10進】 28 18

【16進】 1C 12

【パラメータ】 なし

【解説】

・DC2と同じ。

FS k 書体選択 <海外モデル対応>

【ASCII】 FS k n

【10進】 28 107 n

【16進】 1C 6B n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 1$ または $30h \leq n \leq 31h$

【解説】

・書体を選択する。

ビットマップフォント

n = 0 (or 30h) ヘルシンキ

n = 1 (or 31h) レターゴシック

・初期値は、n = 0 ヘルシンキ

拡張コマンド

ESC i B バーコード

【ASCII】 ESC i [パラメータ] B or b [バーコードデータ] ハックスラッシュ
【10進】 27 105 [パラメータ] 66 or 98 [バーコードデータ] 92
【16進】 1B 69 [パラメータ] 42 or 62 [バーコードデータ] 5C
【パラメータ】

① [パラメータ]: バーコードのパラメータ

T or t (type)

t 0 : CODE 39

t 1 : ITF (I-2/5)

t 2 : EAN-13

t 3 : EAN-8

t 4 : UPC-A

t 5 : EAN-8 (バーコードデータが7文字の場合)

UPC-A (バーコードデータが11文字の場合)

EAN-13 (バーコードデータが12文字の場合)

※チェックデジット有りマーク‘?’は文字に含めない。

t 6 : UPC-E

t 9 : CODABAR

t a : CODE 128

t b : GS1-128 (UCC/EAN-128)

t c : RSSシンボル

s (style) 無視

p (number of passes) 無視

R or r (下部文字)

r 0 : OFF

r 1 : ON

u (units of measurement) 無視

x (horizontal position) 無視

y (vertical offset) 無視

h (高さのサイズ)

h n1 n2

高さ = $n1 + n2 * 256$ (ドット)

$48 \leq \text{高さ} \leq 384$

高さ < 48 の時は 高さ = 48

高さ > 384 の時は 高さ = 384
とする。

ただし、t c の場合は以下の通り。

141 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS-14 Standard)

81 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS-14 Truncated)

81 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS-14 Stacked)

249 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS-14 Stacked Omni)

72 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS Limited)

144 ≤ 高さ ≤ 384 (RSS Expanded)

高さ < min の時は 高さ = min

高さ > max の時は 高さ = max

(スタックの段数が大きいと規格外になりリーダーで読みとれないことがある)

w (横幅のサイズ)

w0 : small

w1 : medium

w2 : large

E or e (括弧削除)

e0 : ON

e1 : OFF

o (RSSシンボルのモデル)

o0 : RSS-14 スタANDARD

o1 : RSS-14 トランケート

o2 : RSS-14 スタック

o3 : RSS-14 スタックオムニディレクショナル

o4 : RSS Limited

o5 : RSS Expanded STANDARD

o6 : RSS Expanded スタック

c (RSS Expanded スタック時の水平キャラクタ数)

c 水平キャラクタ数

2 ≤ 水平キャラクタ数 ≤ 20 かつ 偶数値 とする。

z (太バーと細バーの比率)

z0 : (3 : 1)

z1 : (2.5 : 1)

z2 : (2 : 1)

※補足

・パラメータの数字の0～9は、00h～09h、30h～39h共に認識する。

- ・パラメータ `type` の `a,b` は大文字でも認識する。
- ・パラメータの括弧削除は `GS1-128 (UCC/EAN-128)` 選択時のみ

有効である。

- ・パラメータ 太バーと細バーの比率 は `t0`、`t1`、`t9` 選択時のみ有効である。
- ・`type` コマンドがない時、無効 `type` コマンドの時は `CODE39` にする。
- ・各規格毎の入力文字数は以下の通り。

`t0` : 1～50文字 (両サイドの*は含まれない)
`t1` : 1～64文字
`t5` : 7文字 (EAN-8)、12文字 (EAN-13) 11文字 (UPC-A)
`t6` : 6文字
`t9` : 3～64文字 (先頭と終了は A、B、C、D のいずれか)
`ta` : 1～64文字
`tb` : 1～64文字
`tc` : 3～15文字 (先頭は"01") (RSS Expanded 以外)
 数字1～64桁、英数字 (※) 1～40文字 (RSS Expanded)
 ISO646 で規定された印字可能文字
 (数字、英文字、スペース、!、”、%、&、’、(、)、*、+、,、
 -、.、/、:、;、<、=、>、?、_)

② `B or b` : バーコードデータの先頭

③ [バーコードデータ] : バーコードのデータ

? (`generate checkdigit`)

バーコードデータの中に?が有る時にチェックデジットを生成する。

バーコードデータの中であれば、?の位置は問わない。

`CODE128,GS1-128 (UCC/EAN-128)` ではチェッ

ク

デジットの設定が無い。

?を挿入すると?がバーコードデータとして扱われる。

④バックスラッシュ : バーコードデータの最後

[規格が `CODE39` , `ITF(I-2/5)` , `EAN-8` , `EAN-13` ,

`UPC-A` , `UPC-E` , `CODABAR` , `RSS` シンボル の場合]

`ESC i` [パラメータ] `B or b` [バーコードデータ] \

[規格が `CODE128,GS1-128(UCC/EAN-128)` の場合]

`ESC i` [パラメータ] `B or b` [バーコードデータ] \ \ \

【解説】

- ・バーコードイメージを指定する。

- チェックデジットはバーコードデータを使って自動的に生成するので、
チェックデジットの値をバーコードデータとしては送らない。
バーコードデータの長さもチェックしている為、チェックデジットのデータが
あると正しく認識されない。
- CODE 39, ITF (I-2/5), CODABAR,
CODE 128, GS1-128 (UCC/EAN-128), RSS Expanded
においてバーコードイメージがおよそ22cmを超える場合には印字バッファオーバー
となり印字されない。
- CODE 128/GS1-128 (UCC/EAN-128) の入力可能文字は、フル
アスキー128文字と特殊コード (FNC 1, FNC 2, FNC 3, FNC 4) である。
特殊コードの割り当てコード
 - FNC 1 : 86H
 - FNC 2 : 81H
 - FNC 3 : 80H
 - FNC 4 : 84H
- CODE 128/GS1-128 (UCC/EAN-128) の下部文字において、制
御コードと特殊コードはスペースとして印字される。
- RSS Expanded においても特殊コード (FNC 1) が入力可能である。同様に
下部文字において、特殊コードはスペースとして印字される。
特殊コードの割り当てコード
 - FNC 1 : 86H

ESC i Q 二次元バーコード・QRコード制御

【ASCII】 ESC i Q data
 【10進】 27 105 81 data
 【16進】 1B 69 51 data

・フォーマット

ESC i Q [パラメータ] [バーコードデータ] \\ \\

パラメータ

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメータを設定する必要がある。
 それぞれのパラメータにおいて指定外の数値が入力された場合にはそのパラメータは
 デフォルト値が設定される。

1.セルサイズ [10進 1byte] 4 [10進 1byte] 6 [10進 1byte] 8 [10進 1byte] 10 [10進 1byte] 12	1セル辺りのドットサイズを設定する。 1セル辺り 4dot で印字する。 (デフォルト値) 1セル辺り 6dot で印字する。 1セル辺り 8dot で印字する。 1セル辺り 10dot で印字する。 1セル辺り 12dot で印字する。	
2.シンボルタイプ [10進 1byte] 1 [10進 1byte] 2 [10進 1byte] 3	MODEL 1 MODEL 2 (デフォルト値) マイクロQR	
3.連結設定 [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1	連結しない 連結する ※1	
4.コード番号 [10進 1byte] 1~16	連結する QR コードが何番めか示す	
5.分割数 [10進 1byte] 2~16	連結する QR コードの総数を示す	
6.パリティデータ [16進 1byte] 00~FF	全ての印字データ (分割前の印字データ) をバイト単位 で EX-OR を取った値	
7.誤り訂正レベル [10進 1byte] 1 [10進 1byte] 2 [10進 1byte] 3 [10進 1byte] 4	高密度レベル L 7% 標準レベル M 15% (デフォルト値) 高信頼度レベル Q 25% 超高信頼度レベル H 30% ※2	
8.データ入力方法 [10進 1byte]0 [10進 1byte]1	AUTO入力 (デフォルト値) マニュアル入力 数字,英数字,漢字,バイナリーを選択する。	

※1 マイクロ QR では、連結設定は無効となりデフォルト値になる。

※2 マイクロ QR では、誤り訂正レベル4は無効となりデフォルト値になる。

補足 QR Code 連結設定とは

QRコードでは連結設定があります。

長い文字列を 2個 ~ 16個の範囲内で分割して印字する事が可能です。

ESC/P コマンドでは分割数の分だけ入力する必要があります。

例えば3個に分割する場合には以下のようになります。

```
ESC i Q or q [1個目のパラメータ] [1個目のバーコードデータ] \\ \\
ESC i Q or q [2個目のパラメータ] [2個目のバーコードデータ] \\ \\
ESC i Q or q [3個目のパラメータ] [3個目のバーコードデータ] \\ \\
```

3.連結設定で分割するかしないか決定します。分割しない場合は0を入力して下さい。

分割しない場合は 4.コード番号,5.分割数,6.パリティデータの値は無視されますので、これらにはダミーで0を入力して下さい。

4.コード番号はその QR Code の ESC/P コマンドが何番目であることを示しています。

例えば分割数を4として2番目ならば2となりますし、4番目ならば4となります。

5.分割数は分割数の個数を入力します。

6.パリティデータは全ての印字データ（分割前の印字データ）を**バイト単位で EX-OR**を取った値です。この値は分割した QR Code ESC/P コマンドに同じ値を入力する事により互いが連結しているコードであることを示すものとなっています。

バイト単位で EX-OR とは

バイト単位で排他的論理和[XOR]を順にとっていきます。

例えば文字列 “1234” だと16進にすると 0x31,0x32,0x33,0x34 となります。

0x31 と 0x32 の XOR 0011 0001 ^= 0011 0010 結果 0000 0011 (0x03)

0x03 と 0x33 の XOR 0000 0011 ^= 0011 0011 結果 0011 0000 (0x30)

0x30 と 0x34 の XOR 0011 0000 ^= 0011 0100 結果 0000 0100 (0x04)

従ってパリティは 0x04 となります。

注意:このパリティデータ値が間違っていると正しいQR Code が生成されません。

まとめ

文字列 “123456789” をセルサイズ 4dot, MODEL2 ,誤り訂正レベルは標準,
データ入力は AUTO 入力の条件で

印字

・連結なし

ESC i Q 0x04 0x02 0x00 0x00 0x00 0x00 0x02 0x00 “123456789” \\ \\

・連結あり [3個に分割] (文字列 123456789 のパリティは 0x31 となります)

ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x01 0x03 0x31 0x02 0x00 “123” \\ \\

ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x02 0x03 0x31 0x02 0x00 “456” \\ \\

ESC i Q 0x04 0x02 0x01 0x03 0x03 0x31 0x02 0x00 “789”

② [バーコードデータ]: バーコードのデータ

パラメータの 8.データ入力方法でマニュアル設定を選択した場合、バーコードデータの前に以下の半角英文字が必要です。(マニュアル設定での漢字入力は、中国モデル未対応)

数字入力の場合には **N or n**

英数字入力の場合には **A or a**

漢字入力の場合には **K or k**

バイナリー入力の場合には **B or b + 4桁の数字文字列**

4桁の数字文字列で実際に入力するバイナリー文字数を指定します。

例えばバイナリー 1 2 文字入力ならば

B 0012 (0x30,0x30,0x31,0x32) となります。

<例>

1.漢字の場合

ESC i Q [他のパラメータ] 1 K 漢字入力します\\\

2.英数字の場合

ESC i Q [他のパラメータ] 1 A012345678abcde

3.バイナリーの場合

**ESC i Q [他のパラメータ] 1 B0005##### **

入力可能なバーコードデータ数はモデルタイプや入力種類により異なる。

MODEL 1 : 英数字 707 字 ,数字 1167 字 ,バイナリ 486byte ,漢字 299 文字

MODEL 2 : 英数字 4296 字 ,数字 7089 字 ,バイナリ 2953byte ,漢字 1817 文字

マイクロQR : 英数字 21 字 ,数字 35 字 ,バイナリ 15byte ,漢字 9 文字

※補足 この入力可能文字数は誤り訂正レベルが高密度レベル L 7% のものであり標準レベル以上で設定した場合、入力出来る文字数が減少する場合があります。

また高密度レベル L で設定した場合でも入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、入力出来る文字数が減少する場合があります。

\\\ : バーコードの最後

二次元バーコードでは 3 個とする。

ESC i P QRコードバージョン設定

【ASCII】 ESC i P n

【10進】 27 105 80 n

【16進】 1B 69 50 n

【パラメタ】 $0 \leq n \leq 40$

【解説】

- ・バーコードの大きさを固定にできる。
- ・初期値は0である。
- ・シンボルによって、設定できるバージョン値は違う。

設定値以外を設定した場合は、初期値に戻る。

各、シンボルタイプの設定値は以下のようになる。

MODEL 1 (0~14)、MODEL 2 (0~40)、マイクロQR (0~4)

ESC i V 二次元バーコード・PDF417制御

【ASCII】 ESC i V data
 【10進】 27 105 86 data
 【16進】 1B 69 56 data

・フォーマット

ESC i V [パラメータ] [バーコードデータ] \\ \\

パラメータ

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメータを設定する必要がある。
 それぞれのパラメータにおいて指定外の数値が入力された場合にはそのパラメータは
 デフォルト値が設定される。

1.セルサイズ [10進 1byte] 4 [10進 1byte] 6 [10進 1byte] 8 [10進 1byte] 10 [10進 1byte] 12	1セル辺りのドットサイズを設定する。 1セル辺り 4dot で印字する。 (デフォルト値) 1セル辺り 6dot で印字する。 1セル辺り 8dot で印字する。 1セル辺り 10dot で印字する。 1セル辺り 12dot で印字する。	
2.シンボルタイプ [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1 [10進 1byte] 2 [10進 1byte] 3	スタンダード (デフォルト値) トランケート microPDF417 スタンダード microPDF417 code128 エミュレート	
3.データ入力方法 [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1	AUTO入力 (デフォルト値) バイナリー入力	
4.エラー修正能力・種類 [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1	レベル入力設定 (デフォルト値) パーセント入力設定	
5.エラー修正能力・値 レベル入力選択時 [10進 2byte] 0 ~ 8 パーセント入力選択時 [10進 2byte] 0 ~ 400	レベルを入力 (デフォルト値は0) パーセントを入力 (デフォルト値は10)	
6.シンボルサイズX指定 [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1 ~ 30 microPDF417時は0/1 ~ 4	AUTO設定 (デフォルト値) マニュアル設定	
7.シンボルサイズY指定 [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 3 ~ 90	AUTO設定 (デフォルト値) マニュアル設定	

microPDF417時は0/4～44		
8.アスペクト値 [10進 2byte] 1～1000	アスペクト値入力。本来は0.01～10.0だが小数点入力が不可の為、100倍入力としている。 デフォルト値は50(実際の値は0.5)	

※補足

- ・シンボルサイズX指定もしくはシンボルサイズY指定をマニュアル入力するとアスペクト値の設定が無視されます。
- ・シンボルサイズX指定もしくはシンボルサイズY指定をマニュアル入力すると条件によってはバーコードが生成されなかったり、読取りができないバーコードが生成される場合があります。
- ・大きいセルサイズと高いエラー修正能力の組み合わせで設定した場合、印字バッファオーバーの為印字出来ない可能性があります。

【シンボルタイプがmicroPDF417の場合】

- ・エラー修正能力はシンボルサイズXより自動的に決定されるため、「決定エラー修正能力・種類」「エラー修正能力・値」の設定が無視されます。
- ・アスペクト値の設定が無視されます。

シンボルサイズX指定の値によってシンボルサイズY指定の取り得る値は以下の表のようになります。シンボルサイズY指定に無効な値が設定された場合、デフォルト値が選択されます。

シンボルサイズX指定	シンボルサイズY指定											
AUTO	AUTO											
1	AUTO	11	14	17	20	24	28					
2	AUTO	8	11	14	17	20	23	26				
3	AUTO	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44	
4	AUTO	4	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44

②バーコードデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下の通りです。

英数字 1850字、数字 2710字、バイナリ 1108byte

- ・漢字入力も出来ませんが、バイナリーとして扱われます。
漢字1文字で2byte分のデータとなります。

補足

この入力可能な文字数はエラー修正能力が最低レベルの設定時のものであり、エラー修正能力の値によって入力可能文字数が減少する場合があります。また最低レベルで設定した場合でも入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、入力出来る文字数が減少する場合があります。

【シンボルタイプがmicroPDF417の場合】

英数字 最大 250 字 ,数字 最大 366 字 ,バイナリ 最大 150byte

ただし、シンボルサイズX、Y指定によって、最大情報量は以下の表のようになります。

X	Y	最大情報量		
		英数字	数字	バイナリ
1	11	6	8	3
1	14	12	17	7
1	17	18	26	10
1	20	22	32	13
1	24	30	44	18
1	28	38	55	22
2	8	14	20	8
2	11	24	35	14
2	14	36	52	21
2	17	46	67	27
2	20	56	82	33
2	23	64	93	38
2	26	72	105	43
3	6	10	14	6
3	8	18	26	10
3	10	26	38	15
3	12	34	49	20
3	15	46	67	27
3	20	66	96	39
3	26	90	132	54
3	32	114	167	68
3	38	138	202	82
3	44	162	237	97
4	4	14	20	8
4	6	22	32	13
4	8	34	49	20
4	10	46	67	27
4	12	58	85	34
4	15	76	111	45
4	20	106	155	63
4	26	142	208	85
4	32	178	261	106
4	38	214	313	128
4	44	250	366	150

\\ : バーコードの最後

二次元バーコードでは3個とする。

ESC i D 二次元バーコード・DataMatrix制御

【ASCII】 ESC i D data
 【10進】 27 105 68 data
 【16進】 1B 69 44 data

・ フォーマット

ESC i D [パラメータ] [バーコードデータ] \\ \\

パラメータ

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメータを設定する必要がある。

それぞれのパラメータにおいて指定外の数値が入力された場合にはそのパラメータはデフォルト値が設定される。

1.セルサイズ	1セル辺りのドットサイズを設定する。	
[10進 1byte] 4	1セル辺り 4dot で印字する。 (デフォルト値)	
[10進 1byte] 6	1セル辺り 6dot で印字する。	
[10進 1byte] 8	1セル辺り 8dot で印字する。	
[10進 1byte] 10	1セル辺り 10dot で印字する。	
[10進 1byte] 12	1セル辺り 12dot で印字する。	
2.シンボルタイプ		
[10進 1byte] 0	ECC200正方形 (デフォルト値)	
[10進 1byte] 1	ECC200長方形	
3.縦サイズ		
[10進 1byte] 0	●ECC200正方形 縦のセル数 AUTO (デフォルト値)	
[10進 1byte] 10	縦のセル数 10セル	
[10進 1byte] 12	縦のセル数 12セル	
[10進 1byte] 14	縦のセル数 14セル	
[10進 1byte] 16	縦のセル数 16セル	
[10進 1byte] 18	縦のセル数 18セル	
[10進 1byte] 20	縦のセル数 20セル	
[10進 1byte] 22	縦のセル数 22セル	
[10進 1byte] 24	縦のセル数 24セル	
[10進 1byte] 26	縦のセル数 26セル	
[10進 1byte] 32	縦のセル数 32セル	
[10進 1byte] 36	縦のセル数 36セル	
[10進 1byte] 40	縦のセル数 40セル	
[10進 1byte] 44	縦のセル数 44セル	
[10進 1byte] 48	縦のセル数 48セル	
[10進 1byte] 52	縦のセル数 52セル	
[10進 1byte] 64	縦のセル数 64セル	

[10進 1byte] 72	縦のセル数 7 2セル	
[10進 1byte] 80	縦のセル数 8 0セル	
[10進 1byte] 88	縦のセル数 8 8セル	
[10進 1byte] 96	縦のセル数 9 6セル	
[10進 1byte] 104	縦のセル数 1 0 4セル	
[10進 1byte] 120	縦のセル数 1 2 0セル	
[10進 1byte] 132	縦のセル数 1 3 2セル	
[10進 1byte] 144	縦のセル数 1 4 4セル	
[10進 1byte] 0	●ECC200長方形 縦のセル数 AUTO	(デフォルト値)
[10進 1byte] 8	縦のセル数 8セル	
[10進 1byte] 12	縦のセル数 1 2セル	
[10進 1byte] 16	縦のセル数 1 6セル	
4.横サイズ		
[10進 1byte] x	●ECC200正方形 横のセル数 縦サイズと同じ値(x)	
[10進 1byte] 0	●ECC200長方形 ①縦サイズがAUTOの場合 横のセル数 AUTO	(デフォルト値)
[10進 1byte] 18	②縦サイズが8セルの場合 横のセル数 1 8セル	
[10進 1byte] 32	横のセル数 3 2セル	
[10進 1byte] 26	③縦サイズが12セルの場合 横のセル数 2 6セル	
[10進 1byte] 36	横のセル数 3 6セル	
[10進 1byte] 36	④縦サイズが16セルの場合 横のセル数 3 6セル	
[10進 1byte] 48	横のセル数 4 8セル	
5.予約		
[10進 1byte]×5 0	ダミーデータ0を、5バイト分送る	

※補足

ECC200正方形で、縦サイズが指定外の値を設定した場合は、AUTO設定に変換される。横サイズが、縦サイズと違う値を設定した場合は、横サイズと同じ値に変換される。
ECC200長方形で、縦サイズまたは横サイズのどちらかが、指定外の値を設定した場合は、AUTO設定になる。

② [バーコードデータ]：バーコードのデータ

入力可能なバーコード最大データ数は以下の通りである。

英数字 2 3 3 5 字、数字 3 1 1 6 桁、バイナリ 1556byte

補足

この入力可能な文字数は、縦×横セルの最大の設定時(144セル×144セル)のものであり、設定によって入力可能文字数が減少する。

③\\\ : バーコードの最後

二次元バーコードでは3個とする。

入力例

セルサイズが4ドットで、シンボルタイプがECC正方形40×40で、データが、“12345”の場合、コマンドは以下ようになる。

ESC iD 04h 00h 28h(40d) 28h 00h 00h 00h 00h 00h “12345” \\\

ESC i M 二次元バーコード・MaxiCode制御

【ASCII】 ESC i M data
 【10進】 27 105 77 data
 【16進】 1B 69 4D data

・フォーマット

ESC i M [パラメータ] \ [バーコードデータ] \ \ \

①パラメータ

それぞれのパラメータにおいて指定外の値が入力された場合にはそのパラメータはデフォルト値が設定される。

1.シンボルタイプ [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1 [10進 1byte] 2	スタンダード (デフォルト値) フルE E C 配送データ構造	
2.アペンドモード [10進 1byte] 0 [10進 1byte] 1	構造化結合 (デフォルト値) 結合なし	

②\

パラメータとバーコードデータのセパレータ

③バーコードデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下の通り。

シンボルタイプ	最大情報量	
	英数字	数字
スタンダード	93	138
フルE E C	77	113
配送データ構造	84	126

補足

この入力可能な文字数は、頻出文字セット(MaxiCode仕様におけるコードセットA)のみが使用された場合の値であり、使用文字によって入力可能文字数が減少する場合があります。

- 2 シンボルタイプが配送データ構造の場合、通常データとは別にサービスクラス、国コード、ポストコードが指定可能。通常データの直前に「\,(バックスラッシュとカ

ンマ)」で区切りそれぞれの値を指定する。

ポストコード\,国コード\,サービスクラス\,通常バーコードデータ

「\,」が3つに満たない場合は次の例に準ずる。

例 データ1\,データ2\,通常バーコードデータ

⇒ポストコード=データ1

⇒国コード=データ2

⇒サービスクラス=デフォルト値

指定外の値が入力された場合にはデフォルト値が設定される。

ポストコード 数字9桁以下 or 英数字6桁以下	配送データ構造以外の場合は無視される。 デフォルト値は”00000000”
国コード 数字3桁以下	配送データ構造以外の場合は無視される。 デフォルト値は”000”
サービスクラス 数字3桁以下	配送データ構造以外の場合は無視される。 デフォルト値は”000”

※補足

ポストコードを英数字指定する場合、次の文字以外は無効になります。

「A～Z」「”」「#」「\$」「%」「&」「'」「(」「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「0～9」「:」
ただし、小文字「a～z」は有効文字である大文字「A～Z」に変換されます。

\\ : バーコードの最後

二次元バーコードでは3個とする。

ESC i F 転送データプリント

【ASCII】 ESC i F P n

【10進】 27 105 70 80 n

【16進】 1B 69 46 50 n

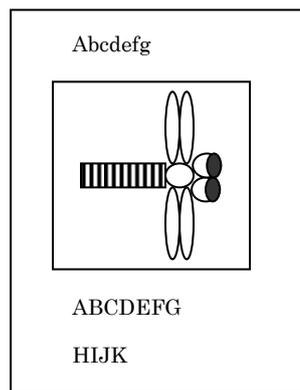
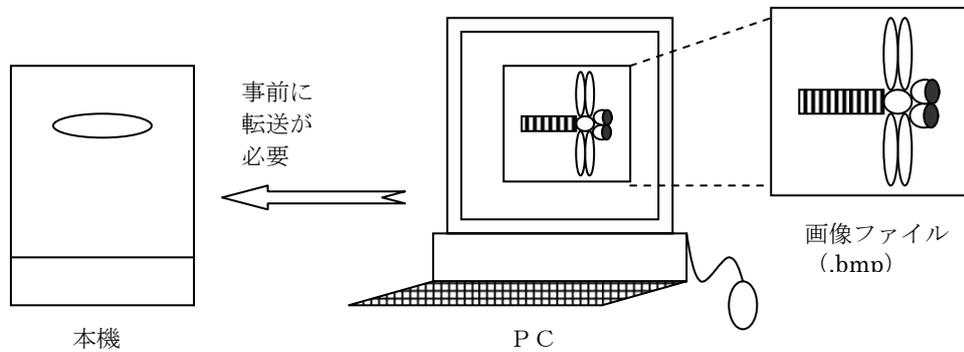
【パラメータ】

n : ファイルヘッダのインデックス

$0 \leq n \leq 98$

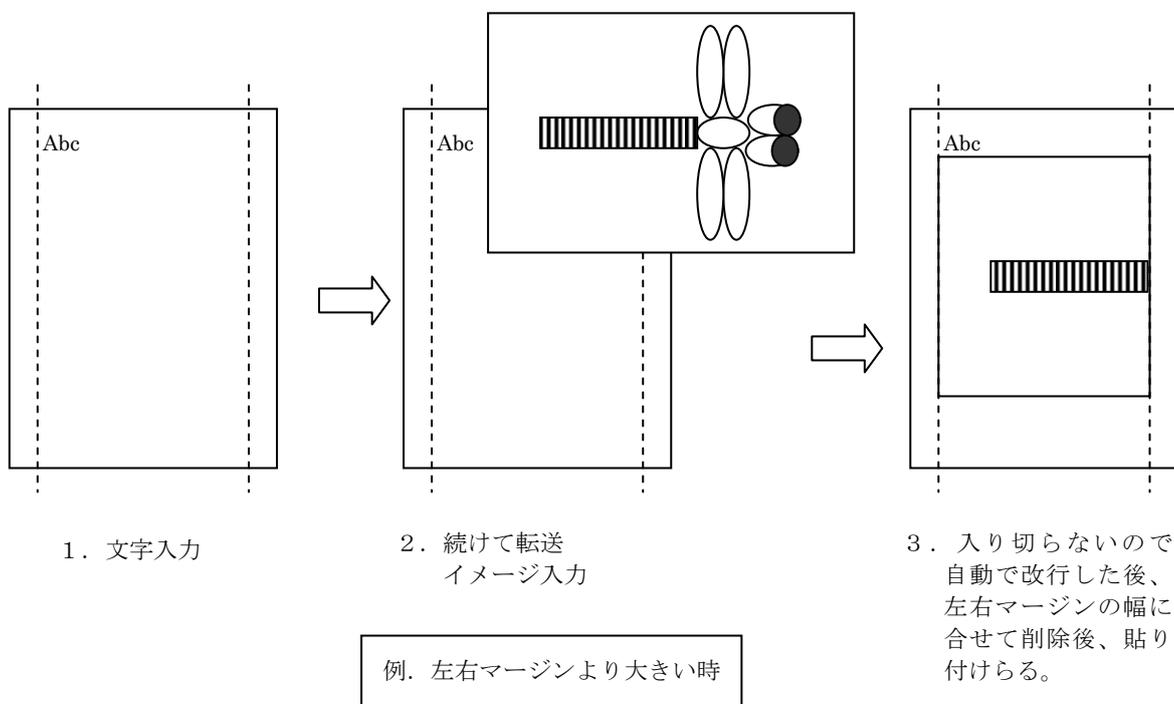
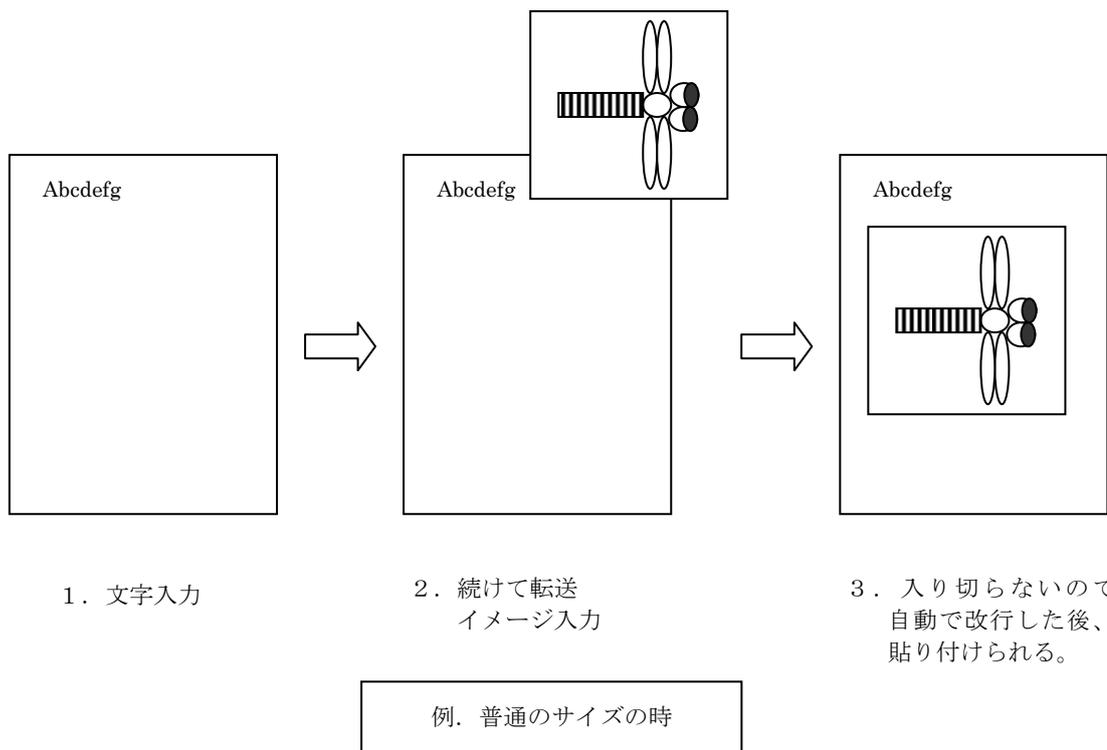
【解説】

- ・ 転送データをイメージデータとしてプリントバッファに展開する。
- ・ 転送済みのイメージデータを印字位置から展開する。
- ・ イメージデータが存在しない時は無視する。



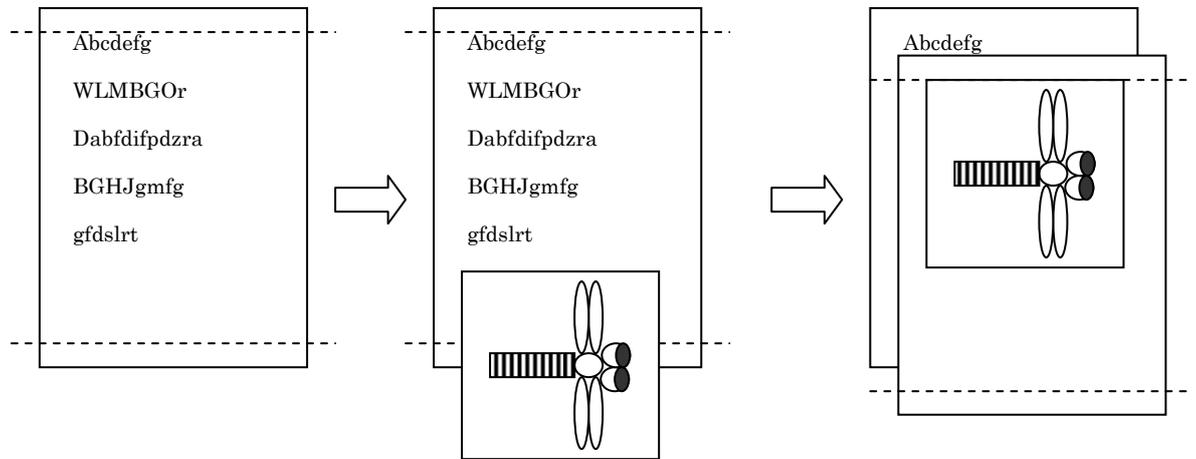
例、文字と転送イメージとの組み合わせ

- ・文字と同様に、現在の行に入り切らない時は、エラーになる。



- ・転送イメージを貼り付けた結果が下マージン位置を越える時は、改ページした後に貼り

付けられます。但し、上下マージン間よりも大きい転送イメージの時は、イメージ全体が無視される。

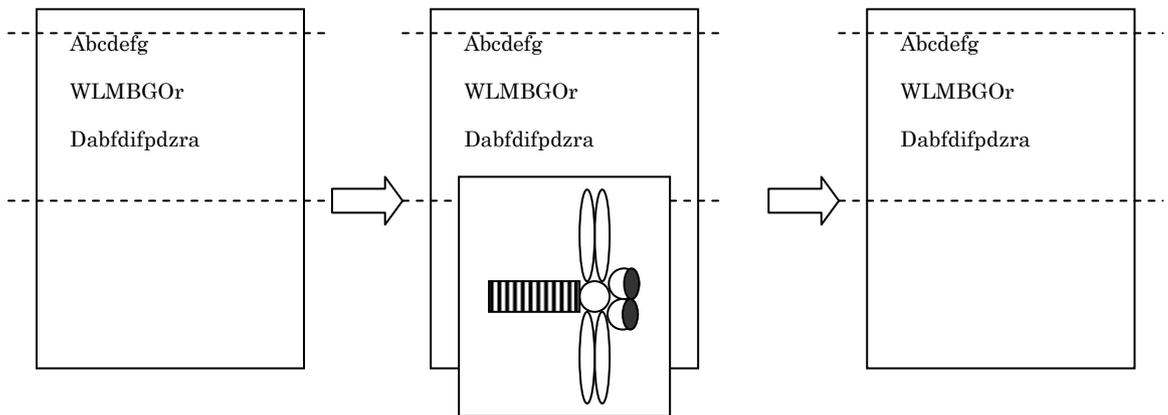


1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力

3. 入り切らないので
自動で改ページした
後、貼り付けられま
す。

例. 上下マージンより小さい時



1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力

3. 無視する

例. 上下マージンより大きい時

・ 本体に保存できるイメージデータの容量には限界があり、保存領域のサイズはPT-9

800PCN:6784KB、PT-9700PC:2048Bである。ただし、BMPデータをそのまま保存するのではなく、転送マネージャーにより本体保存形式に変換される。

- 用紙サイズを超えるイメージデータは、媒体サイズに収まり切らない部分を削除したイメージとして扱う。

同じイメージデータでも、その時の用紙方向により削除される部分が異なる。

ESC i a コマンドモード切替

【ASCII】 E S C i a n

【10進】 2 7 1 0 5 9 7 n

【16進】 1 B 6 9 6 1 n

【パラメータ】

n : コマンドモード

0 = E S C / P

1 = ラスタグラフィック

3 = P-touch Template

【解説】

- E S C / P と P T C B P (ラスタグラフィック) と P-touch Template のコマンドモードを設定する。
- 動的に3つのモードを切り替える。

ESC i S プリントステータス要求

【ASCII】 ESC i S

【10進】 27 105 83

【16進】 1B 69 53

【パラメーター】 なし

【解説】

- ・プリントステータスを要求する。

プリントステータスは32バイトで構成される。

序数	オフセット	サイズ	名称	値/参照
1	0	1	ヘッドマーク	80 Hex 固定
2	1	1	サイズ	20 Hex 固定
3	2	1	「ブラザー」コード	'B' Char (42 Hex) 固定
4	3	1	シリーズコード	'0' Char (30 Hex) 固定
5	4	1	機種コード	'a' Char (61 Hex) ※1
				'b' Char (62 Hex) ※2
6	5	1	国別コード	'0' Char (30 Hex) 固定
7	6	1	本体情報	00 Hex 固定
8	7	1	予約	00 Hex 固定
9	8	1	エラー情報1	下記参照
10	9	1	エラー情報2	下記参照
11	10	1	メディア幅	下記参照
12	11	1	メディア種類	下記参照
13	12	1	色数	00 Hex 固定
14	13	1	内蔵フォント情報	00 Hex 固定
15	14	1	内蔵日本語フォント情報	00 Hex 固定
16	15	1	モード	00 Hex 固定
17	16	1	濃度	00 Hex 固定
18	17	1	メディア長	
19	18	1	ステータス種類	下記参照
20	19	1	フェーズ種類	下記参照
21	20	1	フェーズ番号上位バイト	00 Hex 固定
22	21	1	フェーズ番号下位バイト	00 Hex 固定
23	22	1	通知番号	未使用
24	23	1	拡張部バイト数	00 Hex 固定
25	24	8	予約	00 Hex 固定

※1 : PT-9800PCN の場合

※2 : PT-9700PC の場合

エラー情報 1

フラグ	マスク	意味
Bit 0	0x01	メディア無しエラー
Bit 1	0x02	メディア終了エラー
Bit 2	0x04	カッタージャムエラー
Bit 3	0x08	未使用
Bit 4	0x10	未使用
Bit 5	0x20	電源オフ
Bit 6	0x40	未使用
Bit 7	0x80	未使用

エラー情報 2

フラグ	マスク	意味
Bit 0	0x01	メディア交換エラー
Bit 1	0x02	未使用
Bit 2	0x04	通信エラー
Bit 3	0x08	未使用
Bit 4	0x10	カバーオープンエラー
Bit 5	0x20	ヘッド高温エラー
Bit 6	0x40	未使用
Bit 7	0x80	システムエラー

メディア幅

メディア幅	値	備考
テープなし	00 Hex	
6 mmテープ	06 Hex	
9 mmテープ	09 Hex	
1 2 mmテープ	0C Hex	
1 8 mmテープ	12 Hex	
2 4 mmテープ	18 Hex	
2 6 mmテープ	24 Hex	
3. 5 mmテープ	04 Hex	

メディア種類

メディア種類	値	備考
テープなし	00 Hex	
レタリング	02 Hex	
ラミネート	01 Hex	
K P (感熱)	03 Hex	
レセプタ	03 Hex	
HG	09 Hex	

非対応テープ	FF Hex	
--------	--------	--

ステータス種類

ステータス種類	値
ステータスリクエストへの返信	00 Hex
印字終了	01 Hex
エラー発生	02 Hex
未使用	03 Hex
未使用	04 Hex
通知	05 Hex
フェーズチェンジ	06 Hex
未使用	07 Hex ~ EF Hex
拡張データ送信	F0 Hex
未使用	F1 Hex ~ FF Hex

フェーズ種類

フェーズ種類	値
受信可能	00 Hex
印刷	01 Hex

ESC i L ローテート印刷の設定／解除

【ASCII】 ESC i L n
【10進】 27 105 76 n
【16進】 1B 69 4C n
【パラメータ】 n = 0, 1 または 48, 49

【解説】

- ・ローテート印刷の設定をする。
n = 0 (or 30h) の時、ローテートを解除する。
n = 1 (or 31h) の時、ローテートを設定する。

ESC i C カット設定

【ASCII】 ESC i C n
【10進】 27 105 67 n
【16進】 1B 69 43 n
【パラメータ】 $0 \leq n \leq 255$

【解説】

- ・フルカット・ハーフカット・チェインプリント・特殊テープの設定をする。
- ・パラメータ n (1バイト) は以下の様にビット単位で各情報を指定する。

7	6	5	4	3	2	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---

0 : フルカット
1 : ハーフカット
2 : チェインプリント
3 : 特殊テープ
4 : 未使用
5 : 未使用
6 : 未使用
7 : 未使用

- ・パラメータ n の bit 0 が 1 の場合はフルカットを設定し、0 の場合は解除する。
- ・パラメータ n の bit 1 が 1 の場合はハーフカットを設定し、0 の場合は解除する。
- ・パラメータ n の bit 2 が 1 の場合はチェインプリントを設定し、0 の場合は解除する。
- ・パラメータ n の bit 3 が 1 の場合は特殊テープを設定し、0 の場合は解除する。

特殊テープ設定をONにすると、フルカット設定、ハーフカット設定とチェインプリント設定が無効 (OFF と同等) になる。

ESC i U B ボーレート設定

【ASCII】 ESC i U B n

【10進】 27 105 85 66 n

【16進】 1B 69 55 42 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 12$

【解説】

- ・RS-232C通信設定として、ボーレートを以下の様に指定する。

n = 0の場合 115200bps

n = 1の場合 600bps

n = 2の場合 1200bps

n = 3の場合 2400bps

n = 4の場合 4800bps

n = 5の場合 9600bps

n = 6の場合 14400bps

n = 7の場合 19200bps

n = 8の場合 28800bps

n = 9の場合 31250bps

n = 10の場合 38400bps

n = 11の場合 57600bps

n = 12の場合 115200bps

- ・設定値は次の電源ONから有効になる。

ESC i U b ビット長設定

【ASCII】 ESC i U b n

【10進】 27 105 85 98 n

【16進】 1B 69 55 62 n

【パラメータ】 $0 \leq n \leq 1$

【解説】

- ・RS-232C通信設定として、ビット長を以下の様に指定する。

n = 0の場合 7bit

n = 1の場合 8bit

- ・設定値は次の電源ONから有効になる。

ESC i U P パリティ設定

【ASCII】	ESC	i	U	P	n
【10進】	27	105	85	80	n
【16進】	1B	69	55	50	n
【パラメータ】	$0 \leq n \leq 2$				

【解説】

- ・RS-232C通信設定として、パリティ設定を以下の様に指定する。

n = 0の場合	無し
n = 1の場合	奇数 (ODD)
n = 2の場合	偶数 (EVEN)

- ・設定値は次の電源 ON から有効になる。

ESC i U C ビジィ制御設定

【ASCII】	ESC	i	U	C	n
【10進】	27	105	85	67	n
【16進】	1B	69	55	43	n
【パラメータ】	$0 \leq n \leq 1$				

【解説】

- ・RS-232C通信設定として、ビジィ制御方法を以下の様に指定する。

n = 0の場合	ハードウェア (DTR)
n = 1の場合	X-ON/X-OFF

- ・設定値は次の電源 ON から有効になる。

文字コード

日本 文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	_		SP	一	タ	ミ	-	×
1			!	1	A	Q	a	q	-		。	ア	チ	ム	ト	円
2			”	2	B	R	b	r	■		「	イ	ツ	メ	十	年
3			#	3	C	S	c	s	■		」	ウ	テ	モ	十	月
4			\$	4	D	T	d	t	■	—	、	エ	ト	ヤ	▲	日
5			%	5	E	U	e	u	■		・	オ	ナ	ユ	▲	時
6			&	6	F	V	f	v	■		ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7			'	7	G	W	g	w	■		ア	キ	又	ラ	▼	秒
8			(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ	♠	〒
9)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル	♥	市
A			*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ	◆	区
B			+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C			,	<	L	¥	l		■	「	ヤ	シ	フ	ワ		村
D			-	=	M]	m	}	■	」	ユ	ス	ヘ	ン		人
E			.	>	N	^	n	~	■	し	ヨ	セ	ホ	”	/	☼
F			/	?	0	_	o	DEL		」	ツ	ソ	マ	°	\	

“ ” は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わる。

中国 文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p								
1			!	1	A	Q	a	q								
2			”	2	B	R	b	r								
3			#	3	C	S	c	s								
4			\$	4	D	T	d	t								
5			%	5	E	U	e	u								
6			&	6	F	V	f	v								
7			’	7	G	W	g	w								
8			(8	H	X	h	x								
9)	9	I	Y	i	y								
A			*	:	J	Z	j	z								
B			+	;	K	[k	{								
C			,	<	L	¥	l									
D			-	=	M]	m	}								
E			.	>	N	^	n	~								
F			/	?	0	_	o	DEL								

“ ” は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わる。

Appendix CG list 海外向け

Standard character code table for ESC/P codes

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	☼	L		α	
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥		β	±
2			”	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥			
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		†			¾
4			\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	†	—			
5			%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ		†			§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª				μ	÷
7			,	7	G	W	g	w	ç	ù	º					
8			(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	ℒ			°
9)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	‡	℞	⌋		.
A			*	:	J	Z	j	z	è	Ü	€	‖	⊥	⌈	Ω	
B			+	;	K	[k	{	ï	ç	½	⌈	⌈	✓	δ	
C			,	<	L	\	l		î	£	¼	⌋	‡	☑		³
D			-	=	M]	m	}	ì	¥	¡	TEL	=		ø	²
E			.	>	N	^	n	~	Ä	Pts	«	FAX	‡			
F			/	?	0	_	o	DEL	Å	f	»	⌋		□		

“ ” indicates that a space is printed.

“ ” indicates that the character will change if the international character set is switched.

Eastern European character code table (Windows-1250)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	€	ť		°	Ř	Đ	ř	ď
1			!	1	A	Q	a	q	À	‘	ˇ	±	Á	Ň	á	ň
2			"	2	B	R	b	r	,	’	ˇ	˘	Â	Ň	â	ň
3			#	3	C	S	c	s	L	“	Ł	ł	Ǻ	Ó	ǻ	ó
4			\$	4	D	T	d	t	„	”	⊠	’	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	...	•	Ą	μ	Ł	Ŏ	í	ó
6			&	6	F	V	f	v	†	–		¶	Ć	Ö	ć	ö
7			’	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(8	H	X	h	x	Ĭ		¨	˘	Č	Ř	č	ř
9)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	ą	É	Ů	é	ů
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	Ş	ş	Ę	Ú	ę	ú
B			+	;	K	[k	{	<	>	«	»	Ě	Ů	ě	ů
C			,	<	L	\	l		Ś	ś	¬	Ł	Ě	Ü	ě	ü
D			–	=	M]	m	}	Ť	ť	–	”	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	ł	Î	Ť	î	ț
F			/	?	O	_	o	DEL	Ž	ž	Ż	ż	Ď	ß	ď	·

“ ” indicates that a space is printed.

“ ” indicates that the character will change if the international character set is switched.

Western European character code table (Windows 1252)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	€			°	À	Đ	à	ò
1			!	1	A	Q	a	q	~	'	i	±	Á	Ñ	á	ñ
2			”	2	B	R	b	r	,	'	¢	²	Â	Ò	â	ò
3			#	3	C	S	c	s	f	“	£	³	Ã	Ó	ã	ó
4			\$	4	D	T	d	t	„	”	¤	'	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	...	•	¥	μ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v	†	—		¶	Æ	Ö	æ	ö
7			'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(8	H	X	h	x	^	~	¨	¸	È	Ø	è	ø
9)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	¹	É	Ù	é	ù
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B			+	;	K	[k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û
C			,	<	L	\	l		Œ	œ	¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D			-	=	M]	m	}			-	½	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	0	_	o	DEL		ÿ	–	¿	Ï	ƒ	ï	ÿ

“ ” indicates that a space is printed.

“ ” indicates that the character will change if the international character set is switched.

国際文字セット

Compatible characters in each language when the international character set is switched

n		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	United States	#	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
1	France	#	\$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
2	Germany	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
3	Britain	£	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
4	Denmark I	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
5	Sweden	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	Italy	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	Spain I	Pt	\$	@	ı	Ñ	ı	^	`	¨	ñ	}	~
8	Japan	#	\$	@	[¥]	^	`	{		}	~
9	Norway	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	Denmark II	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	Spain II	#	\$	á	ı	Ñ	ı	é	`	í	ñ	ó	ú
12	Latin America	#	\$	á	ı	Ñ	ı	é	ü	í	ñ	ó	ú
13	Korea	#	\$	@	[₩]	^	`	{		}	~
64	Legal	#	\$	§	°	'	"	¶	`	©	®	†	™

BROTHER PT-9800PCN/9700PC ESC/P 仕様

印字	印刷モード		Raster (PTCBP モード) ESC/P モード P-touch Template モード
	最大印字長		1 m
	解像度 (dpi)		360dpi × 360dpi
	テキスト	フォント	<海外> ビットマップフォント：ヘルシンキ、レターゴシック <日本> ビットマップフォント：ゴシック、ヘルシンキ <中国> ビットマップフォント：ゴシック、ヘルシンキ、黒体
		サイズ (ドット)	<海外> ビットマップフォント：21 x 21, 28 x 28, 44 x 44, 56 x 56, 88 x 88, 120 x 120 (ドット) <日本> ビットマップフォント：24 x 24, 48 x 48, 96 x 96 (ドット) <中国> ビットマップフォント：24 x 24, 32 x 32, 48 x 48, 64 x 64, 96 x 96, 128 x 128 (ドット)
	文字スタイル		<u>なし</u> 、ボールド、イタリック
	アンダーライン		<u>オフ</u> 、オン
	文字幅		半角、 <u>通常</u> 、倍角
	水平位置		<u>左寄せ</u> 、中寄せ、右寄せ、均等割付
	回転		<u>垂直</u> 、水平
バーコード	規格 *1	CODE39 , ITF(I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128(UCC/EAN-128), QR Code (model 1, model 2, micro QR), PDF417 (Standard, Truncate, MicroPDF417), Data Matrix(ECC200 Square, ECC200 Rectangular), MaxiCode, RSS-14(Standard, Truncated, Stacked, Stacked Omni), RSS-Limited, RSS Expanded(Standard, Stacked)	
	幅	大、中、 <u>小</u>	
転送	RS	ボーレート (bps)	115.2K, 57.6K, 38.4K, 31.25K, 28.8K, 19.2K, 14.4K, <u>9600</u> , 4800, 2400, 1200, 600
		ビジー	<u>DTR</u> , Xon/Xoff
		ビット長	<u>8</u> , 7
		パリティ	<u>None</u> , ODD, EVEN
		ストップビット	1ビット

太字でアンダーラインの項目は、初期値である。

*1 BarStar Pro エンコードライブラリ(DataMatrix, MaxiCode, PDF417, RSS)の著作権は、アイニックス株式会社にあります。

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

QRコード生成プログラム Copyright(C) 2008 DENSO WAVE INCORPORATED

50 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 4A 4B 4C 4D 4E 4F 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 51 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 52 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 53 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 54 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 55 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 56 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 57 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 58 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 59 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5A 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5B 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5C 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5D 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5E 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 5F 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 6D 6E 6F 70 71 72 73 74
 6E 6F 70 71 72 73 74
 6F 70 71 72 73 74
 70 71 72 73 74
 71 72 73 74
 72 73 74
 73 74
 74

7E 傲辨咨圍奩頂廐悚夏撼警棍槽沾滌爐玫癰磬筐紆缺腋苳葦編裝譚蹊進鋼陞顰鬚鴟龕
 7D 區劑哈圍獎屎廐恹恹羨撈嗽控檢沱漲燧瓊癰磅笨糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 7C 傅劈哄圍奧屆廈惧戊撩曉桐檄沮滯燧瓊癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 7B 倣劔咬罔奠屁廂悍戊撩暹榜檠泝漱燧瓊癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 7A 傀劔啞罔奢尹廁悃戊撩暨桐檄沮滯燧瓊癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 79 偷劔咸罔樊尸庠恙戈撕暝棘檣泗漿燎璞癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 78 僣劔号口奚庖广恫戀攪暘桐檄沽滾燧瓊癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 77 偕剽哇嚙奎尤麼恬懾摻暄基樸泓澗燧瓊癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 76 做剽咆囁兔鈔么恂懼擗暘棹槁決滬燒瑤癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 75 偈剽附贈奕尔并恤懼摯暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 74 修剩咄囁奇對开恃懿推暘梃楫沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 73 借剽啾囁夾專幫恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 72 會剪咀囁夸將幣恍懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 71 假剔呻囁本尅幢恆懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 70 偃剽咒囁天寶幟協懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6F 倆刺咎囁夫寶幟協懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6E 們剽呷嚴夥寰幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6D 俯剽呱嚙夢寫幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6C 俾剽呷嚙夢寫幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6B 倣剽咎嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 6A 倩剽呵嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 69 倡剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 68 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 67 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 66 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 65 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 64 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 63 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 62 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 61 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜
 60 倣剽詠嚙夤寔幟恹懾擗暘楫槁沒頰爛瑰癰碼范糴纜脣首薜蝨禪譜踰遠鏡陝顯鬚衛龜

漢字コード一覧表<中国モデル対応>

GB2312 に準拠。

	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
A1A0			`	´	ˆ	ˇ	¨	˘	˙	˚	˛	˜	˝	…	´	˘
A1B0	“	”	[]	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	【	】
A1C0	±	×	÷	:	∧	∨	∑	∏	∩	∪	∈	::	√	⊥	∥	∠
A1D0	(∅	∫	∫	≡	≅	≈	∞	∞	≠	≠	≠	≤	≥	∞	∴
A1E0	∴	♂	♀	°	′	″	°C	\$	¢	¢	‰	‰	‰	No.	☆	★
A1F0	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	※	→	←	↑	↓	=	
A2A0		i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x					
A2B0		1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.	13.	14.	15.
A2C0	16.	17.	18.	19.	20.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
A2D0	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
A2E0	⑧	⑨	⑩	€	(-)	(二)	(三)	(四)	(五)	(六)	(七)	(八)	(九)	(十)		
A2F0		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII			
A3A0		!	”	#	¥	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/	
A3B0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
A3C0	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
A3D0	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[\]	^	_
A3E0	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
A3F0	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}		
A4A0		あ	い	う	え	お	か	が	き	ぎ	く					
A4B0	ぐ	け	こ	さ	し	す	せ	ず	そ	ぞ	た					
A4C0	だ	ち	っ	つ	ぶ	ぶ	と	ど	な	ね	の					
A4D0	ば	ひ	び	ふ	ぶ	へ	べ	ば	ぼ	ぼ	ま					
A4E0	む	め	も	や	ゆ	よ	べ	ら	れ	ろ	わ					
A4F0	ゐ	ゑ	を	ん												
A5A0		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク					
A5B0	ダ	ケ	コ	サ	ゼ	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ					
A5C0	ヂ	チ	ツ	ツ	テ	ド	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ					
A5D0	バ	パ	ヒ	ビ	フ	ブ	ヘ	ベ	ポ	マ	ミ					
A5E0	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	レ	ロ	ワ	ワ					
A5F0	キ	エ	ヲ	ン	カ	ケ										
A6A0		A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O
A6B0		Π	P	Σ	T	Y	Φ	X	Ψ	Ω						
A6C0		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
A6D0		π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	’	°	、	:	:	!
A6E0		()	()	()	()	()	()	()	(
A6F0		()		:											
A7A0		A	B	В	Г	Д	E	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	M	H
A7B0		О	П	Р	С	Т	У	Ф	X	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь
A7C0		Ю	Я													
A7D0		a	б	в	г	д	e	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
A7E0		о	п	р	с	т	у	ф	x	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь
A7F0		ю	я													
A8A0		a	á	â	à	é	ê	ë	è	í	î	ï	ì	ó	ô	õ
A8B0		ò	ú	û	ù	ü	Û	Ü	Û	ü	ê	á	á	á	á	á
A8C0		g														
A8D0		ㄐ	ㄑ	ㄒ	ㄓ	ㄔ	ㄕ	ㄖ	ㄗ	ㄘ	ㄙ	ㄚ	ㄛ	ㄜ	ㄝ	ㄞ
A8E0		ㄟ	ㄠ	ㄡ	ㄢ	ㄣ	ㄤ	ㄥ	ㄦ	ㄧ	ㄨ	ㄩ	ㄴ	ㄷ	ㄸ	ㄹ
A8F0																
A9A0																
A9B0		┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌	┌
A9C0		└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└	└
A9D0		├	├	├	├	├	├	├	├	├	├	├	├	├	├	├
A9E0		┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤	┤
A9F0																

+0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B0A0 啊 阿 埃 挨 哎 唉 哀 皑 癌 蔼 矮 艾 碍 爱 隘
 B0B0 鞍 氨 安 俺 埃 暗 岸 胺 案 肮 昂 盎 凹 敖 熬 翱
 B0C0 袄 傲 奥 懊 澳 懊 芭 捌 扒 叭 吧 摆 捌 拔 跋
 B0D0 靶 把 耙 坝 霸 罢 爸 白 柏 百 伴 办 办 拜 拜 邦 帮
 B0E0 班 搬 扳 般 颁 板 版 扮 拌 伴 伴 办 办 拜 拜 邦 帮
 B0F0 梆 榜 膀 绑 棒 磅 蚌 傍 傍 傍 傍 傍 傍 傍 傍 傍 傍
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B1A0 薄 雹 保 堡 饱 宝 抱 报 暴 豹 鲍 爆 杯 碑 悲
 B1B0 卑 北 辈 背 贝 钡 倍 狈 备 惫 焙 被 奔 萑 蔽
 B1C0 崩 绷 甬 泵 蹦 闭 遍 鼻 鄙 笔 避 臂 萑 萑 萑
 B1D0 毙 毳 币 庇 痹 闭 遍 鼻 鄙 笔 避 臂 萑 萑 萑
 B1E0 编 贬 扁 便 变 濒 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾
 B1F0 别 瘪 彬 斌 濒 滨 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾 宾
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B2A0 病 并 玻 波 播 拨 钵 波 搏 勃 搏 铂 箔 伯 帛
 B2B0 舶 膊 膊 泊 泊 播 播 卜 哺 补 埠 不 布 步 簿 部
 B2C0 怖 擦 猜 裁 材 才 财 睬 踩 采 彩 菜 蔡 餐 参 蚕
 B2D0 残 惭 惨 灿 苍 仓 沧 沧 苍 苍 苍 苍 苍 苍 苍
 B2E0 侧 册 测 层 层 层 层 层 层 层 层 层 层 层 层
 B2F0 拆 柴 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺 豺
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B3A0 场 尝 常 长 偿 场 厂 敞 畅 唱 倡 超 抄 钞 朝
 B3B0 嘲 潮 巢 吵 炒 车 扯 撤 掣 彻 郴 程 辰 尘 晨
 B3C0 忱 沉 陈 趁 衬 撑 称 城 橙 成 呈 程 耻 齿 侈 尺
 B3D0 承 逞 骋 称 吃 痴 持 匙 池 迟 弛 耻 齿 侈 尺
 B3E0 赤 翅 斥 炽 充 臭 出 厨 厨 厨 厨 厨 厨 厨 厨
 B3F0 仇 绸 丑 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭 臭
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B4A0 础 储 矗 矗 触 处 揣 川 穿 椽 传 船 喘 串 疮
 B4B0 窗 幢 床 闯 创 吹 炊 捶 垂 春 椿 刺 赐 次 聪
 B4C0 蠢 戳 绰 疵 茨 磁 雌 辞 慈 簇 促 蹿 摧 崔 催
 B4D0 葱 囱 匆 匆 从 丛 凑 粗 醋 寸 寸 寸 寸 寸 寸
 B4E0 脆 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹 粹
 B4F0 答 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩 瘩
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B5A0 怠 耽 担 丹 单 郅 掸 胆 旦 氮 但 悼 淡 诞 弹
 B5B0 蛋 当 挡 党 的 档 刀 捣 蹈 等 倒 蹬 邓 弟 递 颠
 B5C0 道 盗 德 得 的 翟 嫡 抵 底 地 佃 甸 甸 甸 甸
 B5D0 敌 笛 狄 狄 典 典 典 典 典 典 典 典 典 典 典
 B5E0 掂 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇 滇
 B5F0 叨 雕 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋 凋
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B6A0 丁 盯 盯 钉 顶 鼎 锭 定 订 丢 东 冬 董 懂 动
 B6B0 栋 侗 恫 冻 洞 兜 抖 斗 陡 豆 逗 痘 督 毒 犊
 B6C0 独 读 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵 堵
 B6D0 缎 堆 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑 兑
 B6E0 多 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺 夺
 B6F0 娥 恶 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄 厄
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B7A0 贰 发 罚 筏 伐 乏 阙 法 珐 藩 帆 番 翻 樊 矾
 B7B0 钜 繁 凡 烦 反 返 范 贩 犯 饭 泛 坊 芳 方 肪
 B7C0 防 妨 仿 访 纺 放 菲 非 啡 飞 肥 匪 啡 份 份
 B7D0 沸 沸 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬 芬
 B7E0 粪 粪 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰 丰
 B7F0 佛 否 否 否 否 否 否 否 否 否 否 否 否 否 否

+0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B8A0 浮 涪 福 袱 弗 甫 抚 辅 俯 釜 斧 脯 腑 腐
 B8B0 赴 副 覆 赋 复 傅 付 抚 辅 俯 釜 斧 脯 腑 腐
 B8C0 咐 噶 嘎 该 改 概 钙 盖 溉 干 甘 杆 柑 柑
 B8D0 感 秆 敢 赣 冈 刚 钢 缸 缸 歌 给 给 给 给
 B8E0 膏 羔 糕 搞 搞 隔 隔 隔 隔 隔 隔 隔 隔 隔
 B8F0 葛 格 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤 蛤
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 B9A0 埂 耿 梗 工 攻 功 恭 龚 供 躬 公 宫 弓 巩
 B9B0 拱 贡 共 钩 勾 沟 苟 狗 垢 构 购 够 固 菇 诘
 B9C0 估 沽 孤 姑 鼓 古 拐 怪 骨 骨 谷 股 故 顾 固
 B9D0 副 寡 挂 褂 乖 拐 瑰 规 圭 圭 圭 圭 圭 圭
 B9E0 灌 贯 光 光 光 光 光 光 光 光 光 光 光 光
 B9F0 桂 柜 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪 跪
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BAA0 骸 孩 海 氦 亥 害 骇 酣 熬 那 韩 合 涵 寒 函
 BAB0 喊 罕 翰 郝 好 耗 浩 呵 喝 汗 汉 夯 核 和 何
 BAC0 豪 毫 貉 河 恒 轰 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼
 BAD0 盒 貉 貉 河 恒 轰 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼
 BAE0 亨 横 衡 恒 轰 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼 呼
 BAF0 吼 厚 候 后 后 后 后 后 后 后 后 后 后 后
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BBA0 弧 虎 唬 护 互 沪 户 花 哗 华 猾 滑 画 划 化
 BBB0 话 槐 徊 怀 淮 坏 欢 环 桓 还 缓 换 患 唤 痪
 BBC0 焕 涣 宦 幻 荒 慌 恢 徊 回 惶 皇 惶 惶 惶
 BBD0 恍 慌 灰 挥 辉 悔 悔 悔 悔 悔 悔 悔 悔 悔
 BBE0 穆 会 烱 汇 讳 诿 诿 诿 诿 诿 诿 诿 诿
 BBF0 火 获 或 惑 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍 霍
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BCA0 肌 饥 迹 汲 汲 鸡 姬 绩 缉 吉 极 棘 辑 籍 集
 BCB0 及 急 疾 汲 济 寄 寂 计 记 几 己 莳 技 冀 季 伎
 BCC0 祭 剂 悸 济 加 荚 间 煎 兼 肩 艰 奸 嫁 架 架
 BCD0 夹 佳 家 加 笈 间 煎 兼 肩 艰 奸 嫁 架 架
 BCE0 监 坚 尖 笈 间 煎 兼 肩 艰 奸 嫁 架 架
 BCF0 拣 捡 简 俭 简 俭 简 俭 简 俭 简 俭 简 俭
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BDA0 健 舰 剑 钱 渐 滩 涧 建 僵 姜 将 浆 江 疆 蒋
 BDB0 桨 浆 讲 匠 酱 降 蕉 椒 礁 焦 胶 交 郊 骄 较 较
 BDC0 嚼 搅 较 矫 侥 脚 狡 角 较 较 较 较 较 较 较
 BDD0 叫 窖 揭 接 皆 藉 芥 界 谨 谨 谨 谨 谨 谨 谨
 BDE0 洁 结 解 姐 戒 藉 锦 锦 锦 锦 锦 锦 锦 锦 锦
 BDF0 金 今 津 津 津 津 津 津 津 津 津 津 津 津 津
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BEA0 尽 劲 荆 兢 茎 睛 晶 鲸 京 惊 精 粳 经 井 警
 BEB0 景 颈 静 境 久 灸 九 酒 局 局 局 局 局 局 局
 BEC0 纠 玖 韭 居 驹 句 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧
 BED0 拘 狙 疽 居 俱 句 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧 惧
 BEE0 距 踞 锯 俱 俱 俱 俱 俱 俱 俱 俱 俱 俱 俱
 BEF0 攫 抉 掘 倔 倔 倔 倔 倔 倔 倔 倔 倔 倔 倔
 +0 +1 +2 +3 +4 +5 +6 +7 +8 +9 +A +B +C +D +E +F
 BFA0 俊 竣 浚 郡 骏 喀 咖 卡 喀 开 揩 楷 凯 慨 刊
 BFB0 堪 勘 坎 砍 看 康 慷 壳 扛 抗 亢 渴 克 扣 寇 寇
 BFC0 坷 苛 柯 棵 磕 空 恐 跨 跨 跨 跨 跨 跨 跨 跨
 BFD0 啃 垦 垦 坑 坑 夸 夸 夸 夸 夸 夸 夸 夸 夸
 BFE0 苦 酷 库 库 匡 匡 匡 匡 匡 匡 匡 匡 匡 匡
 BFF0 筐 狂 框 框 框 框 框 框 框 框 框 框 框 框 框

C0A0 +0 馈 +1 愧 +2 溃 +3 坤 +4 昆 +5 捆 +6 困 +7 括 +8 扩 +9 廓 +A 阔 +B 垃 +C 拉 +D 喇 +E 蜡 +F
 C0B0 腊 辣 啦 烂 滥 赖 蓝 婪 栏 拦 篮 澜 澜 牢 老 揽 老 肋 里
 C0C0 览 懒 纒 烂 滥 赖 蓝 婪 栏 拦 篮 澜 澜 牢 老 揽 老 肋 里
 C0D0 佬 姥 酪 烙 烙 冷 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗 栗
 C0E0 类 泪 莉 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔
 C0F0 鲤 礼 莉 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔 荔

C1A0 +0 痢 +1 立 +2 粒 +3 沥 +4 隶 +5 力 +6 璃 +7 哩 +8 俩 +9 联 +A 莲 +B 连 +C 镰 +D 廉 +E 怜 +F
 C1B0 涟 帘 亮 凉 撩 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊 聊
 C1C0 晾 列 裂 烈 菱 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零
 C1D0 列 裂 烈 菱 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零
 C1E0 拎 玲 菱 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零 零
 C1F0 琉 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴 榴

C2A0 +0 隆 +1 垄 +2 拢 +3 陇 +4 楼 +5 娄 +6 搂 +7 篓 +8 漏 +9 陋 +A 芦 +B 卢 +C 颇 +D 庐 +E 炉 +F
 C2B0 掳 卤 铝 侣 乱 掠 落 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈
 C2C0 吕 铝 侣 乱 掠 落 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈 迈
 C2D0 漆 卵 箩 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝
 C2E0 锣 箩 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝 萝
 C2F0 吗 埋 买 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦 麦

C3A0 +0 冒 +1 芒 +2 茫 +3 盲 +4 氓 +5 忙 +6 莽 +7 猫 +8 茅 +9 锚 +A 毛 +B 矛 +C 柳 +D 卯 +E 茂 +F
 C3B0 冒 帽 昧 寐 靡 免 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵
 C3C0 美 昧 寐 靡 免 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵
 C3D0 眯 魅 靡 免 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵
 C3E0 绵 冕 免 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵
 C3F0 灭 民 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵 抵

C4A0 +0 摹 +1 磨 +2 模 +3 膜 +4 磨 +5 魔 +6 抹 +7 末 +8 墨 +9 默 +A 沫 +B 漠 +C 寞 +D 寞 +E 寞 +F
 C4B0 陌 谋 牧 穆 拿 挠 你 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏
 C4C0 睦 牧 穆 拿 挠 你 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏 捏
 C4D0 男 难 尼 拟 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿
 C4E0 泥 尼 拟 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿
 C4F0 酿 鸟 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿 尿

C5A0 +0 拧 +1 泞 +2 牛 +3 扭 +4 钮 +5 浓 +6 农 +7 弄 +8 奴 +9 努 +A 怒 +B 女 +C 暖 +D 暖 +E 暖 +F
 C5B0 虐 疔 疤 怕 琶 拍 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排
 C5C0 爬 帕 怕 琶 拍 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排 排
 C5D0 判 叛 乓 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪 陪
 C5E0 培 裴 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬
 C5F0 硼 篷 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬 蓬

C6A0 +0 啤 +1 脾 +2 疲 +3 皮 +4 匹 +5 痞 +6 僻 +7 屁 +8 譬 +9 篇 +A 偏 +B 片 +C 骗 +D 飘 +E 漂 +F
 C6B0 瓢 票 撇 坡 埔 浦 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃
 C6C0 评 屏 蒲 浦 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃 圃
 C6D0 菩 菩 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆
 C6E0 凄 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆
 C6F0 起 岂 乞 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企 企

C7A0 +0 恰 +1 洽 +2 牵 +3 扦 +4 钎 +5 千 +6 迁 +7 签 +8 仟 +9 谦 +A 乾 +B 黔 +C 钱 +D 钱 +E 钱 +F
 C7B0 前 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜 潜
 C7C0 抢
 C7D0 切
 C7E0 青 丘 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱
 C7F0 丘 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱 邱

C8A0 +0 取 +1 娶 +2 龋 +3 趣 +4 去 +5 圈 +6 颧 +7 权 +8 权 +9 醉 +A 泉 +B 全 +C 痊 +D 拳 +E 犬 +F
 C8B0 劝 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺
 C8C0 劝 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺 缺
 C8D0 刃 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀 孀
 C8E0 揉 柔 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐
 C8F0 瑞 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐 锐

C9A0 +0 伞 +1 散 +2 桑 +3 嗓 +4 丧 +5 搔 +6 骚 +7 扫 +8 嫂 +9 瑟 +A 色 +B 涩 +C 森 +D 僧 +E 莎 +F
 C9B0 砂 杀 闪 陕 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅 擅
 C9C0 衫 尚 裳 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍
 C9D0 尚 舌 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍
 C9E0 舌 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍 舍
 C9F0 绅 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神

CAA0 +0 省 +1 盛 +2 剩 +3 胜 +4 圣 +5 师 +6 失 +7 狮 +8 施 +9 湿 +A 诗 +B 尸 +C 虱 +D 虱 +E 石 +F
 CAB0 拾 时 柿 事 拭 视 收 叔 舒 述 述 述 述 述 述 述 述 述 述
 CAC0 世 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃
 CAD0 市 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃 恃
 CAE0 枢 梳 殊 抒 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠 鼠
 CAF0 署 蜀 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍 黍

CBA0 +0 怒 +1 刷 +2 耍 +3 摔 +4 衰 +5 甩 +6 帅 +7 栓 +8 拴 +9 霜 +A 双 +B 爽 +C 谁 +D 水 +E 睡 +F
 CBB0 税 吮 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆
 CBC0 死 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆 肆
 CBD0 诵 肃 酸 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜 蒜
 CBE0 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损
 CBF0 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损 损

CCA0 +0 懒 +1 拈 +2 蹋 +3 踏 +4 胎 +5 苔 +6 抬 +7 台 +8 泰 +9 酖 +A 太 +B 态 +C 汰 +D 坍 +E 摊 +F
 CCB0 贪 汤 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘
 CCC0 汤 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘 塘
 CCD0 缘 萄 提 题 蹄 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑 挑
 CCE0 甜 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬
 CCF0 甜 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬 恬

CDA0 +0 汀 +1 廷 +2 停 +3 亭 +4 庭 +5 挺 +6 艇 +7 通 +8 桐 +9 酖 +A 瞳 +B 同 +C 铜 +D 彤 +E 童 +F
 CDB0 桶 捅 筒 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统 统
 CDC0 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠 屠
 CDD0 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托 托
 CDE0 袜 歪 外 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕
 CDF0 宛 婉 万 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕 腕

CEAO +0 巍 +1 微 +2 危 +3 韦 +4 违 +5 桅 +6 围 +7 唯 +8 惟 +9 为 +A 淮 +B 维 +C 维 +D 萎 +E 委 +F
 CEB0 伟 伪 尾 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温 温
 CEC0 卫 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟 瘟
 CED0 涡 窝 温 我 卧 武 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔 昔
 CEE0 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧 梧
 CEF0 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿 勿

CFA0 +0 稀 +1 息 +2 希 +3 悉 +4 膝 +5 夕 +6 惜 +7 熄 +8 焯 +9 溪 +A 汐 +B 犀 +C 檄 +D 袭 +E 席 +F
 CFB0 习 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹
 CFC0 侠 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹 狹
 CFD0 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲 闲
 CFE0 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相 相
 CFF0 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡 橡

+0 D0A0 小 孝 校 肖 啸 笑 效 楔 些 歇 蝎 鞋 协 挟 携
 +1 D0B0 邪 斜 孝 谐 写 械 卸 蟹 泄 泻 谢 屑 薪 芯 携
 +2 D0C0 欣 肋 新 忻 心 信 衅 腥 狸 泻 兴 刑 型 形 邢
 +3 D0D0 行 幸 杏 性 姓 兄 腥 腥 腥 腥 腥 腥 腥 腥 腥
 +4 D0E0 朽 嗅 秀 袖 绣 绣 绣 绣 绣 绣 绣 绣 绣 绣 绣
 +5 D0F0 叙 旭 序 畜 恤 絮 絮 絮 絮 絮 絮 絮 絮 絮 絮 絮
 +6 D1A0 选 癖 眩 绚 靴 薛 学 穴 雪 血 勋 熏 循 旬 询
 +7 D1B0 寻 驯 巡 徇 洵 训 讯 逊 迅 压 押 鸦 鸭 呀 淹 盐 芽
 +8 D1C0 牙 蚜 崖 衙 涯 雅 亚 亚 牙 焉 咽 烟 衍 演 艳 严
 +9 D1D0 研 蜒 延 雁 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦 彦
 +0 D2A0 摇 尧 遥 窑 姚 咬 舀 药 要 耀 椰 噎 耶 爷 爷
 +1 D2B0 野 冶 也 页 掖 业 叶 曳 液 液 壹 医 揖 狄 狄
 +2 D2C0 依 伊 衣 颐 夷 遗 移 仪 疑 沂 宜 姨 彝 椅 疫 疫
 +3 D2D0 倚 已 乙 矣 以 艺 抑 易 屹 屹 亿 役 译 逸 翼 翼
 +4 D2E0 亦 裔 意 毅 忆 义 益 溢 诣 谊 谊 饮 引 引 引 引
 +5 D2F0 茵 荫 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵 茵
 +6 D3A0 印 颖 硬 映 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽
 +7 D3B0 影 颖 硬 映 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽 幽
 +8 D3C0 永 有 余 俞 逾 域 芋 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁
 +9 D3D0 余 有 余 俞 逾 域 芋 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁 郁
 +0 D4A0 园 浴 寓 裕 预 豫 取 苑 渊 冤 元 垣 袁 原 援 辕
 +1 D4B0 岳 粤 圆 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿 猿
 +2 D4C0 孕 匝 月 悦 阅 耘 耘 耘 耘 耘 耘 耘 耘 耘 耘 耘
 +3 D4D0 脏 葬 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭 遭
 +4 D4E0 责 择 则 泽 贼 怎 增 憎 憎 憎 憎 憎 憎 憎 憎 憎
 +5 D5A0 瞻 毡 詹 粘 沾 榨 乍 炸 炸 炸 炸 炸 炸 炸 炸 炸
 +6 D5B0 统 樟 章 彰 漳 张 掌 涨 展 展 展 展 展 展 展 展
 +7 D5C0 招 昭 找 沼 赵 照 罩 兆 肇 肇 肇 肇 肇 肇 肇 肇
 +8 D5D0 招 昭 找 沼 赵 照 罩 兆 肇 肇 肇 肇 肇 肇 肇 肇
 +9 D5E0 震 振 镇 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵 阵
 +0 D6A0 职 直 植 殖 置 钟 种 种 种 种 种 种 种 种 种
 +1 D6B0 擢 擢 致 致 致 致 致 致 致 致 致 致 致 致 致 致
 +2 D6C0 粥 粥 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴 轴
 +3 D6D0 逐 逐 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹 竹
 +4 D7A0 住 注 祝 驻 抓 爪 拽 专 砖 转 撰 赚 篆 桩 卓
 +5 D7B0 装 妆 撞 壮 状 椎 锥 追 追 追 追 追 追 追 追 追
 +6 D7C0 桌 琢 茁 茁 酌 啄 着 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼
 +7 D7D0 仔 琢 茁 茁 酌 啄 着 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼 灼
 +8 D7E0 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏 奏
 +9 D7F0 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊 尊

+0 D8A0 于 刁 兀 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐 丐
 +1 D8B0 匕 千 天 天 天 天 天 天 天 天 天 天 天 天 天
 +2 D8C0 乚 兀 半 半 半 半 半 半 半 半 半 半 半 半 半
 +3 D8D0 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚 匚
 +4 D8E0 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂
 +5 D8F0 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂 刂
 +6 D9A0 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏
 +7 D9B0 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏
 +8 D9C0 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏
 +9 D9D0 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏 侏
 +0 DAA0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +1 DAB0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +2 DAC0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +3 DAD0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +4 DAE0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +5 DAF0 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐 泐
 +6 DBA0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +7 DBB0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +8 DBC0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +9 DBD0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +0 DCA0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +1 DCB0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +2 DCC0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +3 DCD0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +4 DCE0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +5 DCF0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +6 DDA0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +7 DDB0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +8 DDC0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +9 DDD0 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨 邨
 +0 DEB0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +1 DEB0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +2 DEC0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +3 DED0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +4 DEE0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +5 DFF0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +6 DFA0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +7 DFB0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +8 DFC0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +9 DFD0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +0 DFE0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹
 +1 DFF0 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹 薹

	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
F0A0	稗	稷	稽	黏	馥	穰	舩	皎	皓	皙	皤	肢	瓠	甬	鸪	
F0B0	鸢	鸱	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢
F0C0	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢
F0D0	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢	鸢
F0E0	疣	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
F0F0	痧	瘰	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
F1A0	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈
F1B0	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈	痈
F1C0	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰
F1D0	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰
F1E0	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰
F1F0	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰	褰
F2A0	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞	颞
F2B0	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬	虬
F2C0	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶
F2D0	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶
F2E0	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶
F2F0	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶	蚶
F3A0	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮
F3B0	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮
F3C0	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮	蝮
F3D0	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧
F3E0	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧
F3F0	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧	筧
F4A0	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲	篲
F4B0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F4C0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F4D0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F4E0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F4F0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F5A0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F5B0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F5C0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F5D0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F5E0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F5F0	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑	醑
F6A0	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩	舩
F6B0	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏
F6C0	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼	隼
F6D0	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂
F6E0	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂
F6F0	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂	鲂
F7A0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
F7B0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
F7C0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
F7D0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
F7E0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
F7F0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞